

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11A010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 赤羽美鳥* (あかはねみどり*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科            |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Truths and Falsehoods About Colds Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。            |
| 3回 | Unit 1: Truths and Falsehoods About Colds Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。         |
| 4回 | Unit 2 How Are Hurricanes Named? Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。  |
| 5回 | Unit 2 How Are Hurricanes Named? Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。                  |
| 6回 | Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。                             |
| 7回 | Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。 |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)      |
| 3回 | Unit 1の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分) |
| 4回 | Unit 2の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)      |
| 5回 | Unit 2の Main Ideas / Questions / Summary / Discussionを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)  |
| 6回 | Unit 3の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)      |
| 7回 | Unit 3のMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)   |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、試験に備えること。(標準学習時間120分)  |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)           |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 |

|       |   |
|-------|---|
|       | IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー   |
| 教科書   | Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11A020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 有木恭子* (ありききょうこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科            |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | Chapter1: Fast Food<br>P.6-8<br>Chapter 1: ファーストフードに関するエッセイを読み、疑問詞の使い方に習熟する。                        |
| 3回 | Chapter1: Fast Food P.9 11<br>P.9 11<br>Chapter1: Fast Food<br>Chapter 1: P.9 11<br>文法事項の学習と、ライティング |
| 4回 | Chapter2: Famous Dog p. 12-14 忠犬八公公についてのエッセイを読み、疑問詞who, whomの用法を学ぶ。                                 |
| 5回 | Chapter2: Famous Dog p. 15-17 文法事項の学習と、ライティング   |
| 6回 | Chapter3: When was it Invented? p.18-20. 発明の歴史のエッセイを読み、疑問詞および関係副詞whenの用法に習熟する。                      |
| 7回 | Chapter3: When was it Invented? .21 23 文法事項の学習と、ライティング  |
| 8回 | これまでの復習と最終評価試験を実施する   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                                       |
| 2回 | Chapter1: Fast Food P.6-8 辞書を引き、予習をすること。標準学習時間70分。                               |
| 3回 | Chapter1: Fast Food P.9 11 辞書を引き、予習をすること。標準学習時間70分。                              |
| 4回 | Chapter2: Famous Dog p. 12-14 辞書を引いて予習をすること。標準学習時間70分。                           |
| 5回 | Chapter2: Famous Dog p. 15-17 文法事項の学習と、ライティング 辞書を引き、予習をすること。(標準学習時間70分)          |
| 6回 | Chapter3: When was it Invented? p.18-20. 辞書を引く、予習をすることがこと。(標準学習時間70分)。           |
| 7回 | Chapter3: When was it Invented? p.21 23 文法事項の学習と、ライティング辞書を引く、予習をすること。(標準学習時間70分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                        |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー |
| 教科書          | Read Well, Write Better / Joan McConeil 他 / 成  |

|       |   |
|-------|---|
|       | 美堂 / 978-4-7919-4787-4  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11A030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 杉山正二 (すぎやましょうじ)        |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科            |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。  |
| 3回 | Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun! 温故知新 (Focus Point: whyの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。 |
| 4回 | Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun! 温故知新 (Focus Point: whyの使い方)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト(第2回)を行う。  |
| 5回 | Chapter 2 Famous Dogs 吾輩は有名な犬である (Focus Point: who, whomの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。              |
| 6回 | Chapter 2 Famous Dogs 吾輩は有名な犬である (Focus Point: who, whomの使い方)の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト(第3回)を行う。   |
| 7回 | Chapter 3 When Was It Invented? 発明の歴史 (Focus Point: whenの使い方)の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。              |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                               |
| 2回 | 日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)   |
| 3回 | Chapter 1で使われている単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)                             |
| 4回 | Chapter 1の本文を読み返しておくこと。テキストの8-11ページの練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)            |
| 5回 | Chapter 2で使われている単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)                             |
| 6回 | Chapter 2の本文を読み返しておくこと。テキストの14-17ページの練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)           |
| 7回 | Chapter 3で使われている単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)                             |
| 8回 | Chapter 1から3の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Read Well, Write Better / Joan McConnell 他 / 成美堂 / 978-4-7919-4787-4   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | B 1号館 2階 杉山研究室   |

|       |   |
|-------|---|
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11A040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 前川洋子 (まえかわようこ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科            |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのListening part、Reading partの単語を行う。 |
| 3回 | Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのReading part (Cleaning Abroad)の内容理解、文法演習 (文の主語) を行う。          |
| 4回 | Unit 2: FoodsのListening part、Reading partの単語を行う。   |
| 5回 | Unit 2: FoodsのReading part (Instant Washoku)の内容理解、文法演習 (動詞) を行う。                                   |
| 6回 | Unit 3: Foreign Language LearningのListening part、Reading partの単語を行う。                               |
| 7回 | Unit 3: Foreign Language LearningのReading part (Natsuko's Blog)の内容理解、文法演習 (動詞の目的語) を行う。            |
| 8回 | Unit 1-3までの総復習と最終評価試験を行い、Unit 4 (Sports)のListening partを行う。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                       |
| 2回 | テキスト1-3ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 3回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 4回 | 文の主語を理解しておくこと、テキスト6-8ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分) |
| 5回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 6回 | 動詞が見分けられるようにしておくこと、テキスト11-13ページの単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)    |
| 7回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 8回 | Unit 1-3で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)                       |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価 (合格基準60) | 小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書           | AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9  |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先           | B1号館2階   |
| 注意・備考         | ・毎回、辞書を持ってくること。<br>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。                            |

|      |  |
|------|--|
|      | ションを行う。<br>・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。 |
| 試験実施 | 実施する   |



|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11A050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 河本誠 (こうもとまこと)          |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科            |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 1 (現在形) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。 |
| 3回 | Unit 2 (現在形) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。                            |
| 4回 | Unit 3 (過去形) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。                            |
| 5回 | Unit 4 (過去形) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。                            |
| 6回 | Unit 5 (過去形) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。                            |
| 7回 | Unit 6 (命令) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。                             |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 3回 | Unit 2の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 4回 | Unit 3の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 5回 | Unit 4の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 6回 | Unit 5の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 7回 | Unit 6の問題を予習すること。(標準学習時間30分)                |
| 8回 | 第2回から第7回のところで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価 (合格基準60) | 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目          | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書           | Everyday English Grammar Third Edition / 水島 孝<br>司 他 / 南雲堂 / 9784523178620  |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先           | C2号館7階 河本研究室  |
| 注意・備考         | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施          | 実施する  |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                       |
| 対象クラス | 知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科     |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A070)           |
| 英文科目名 | Communicative English I A   |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)        |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A080)           |
| 英文科目名 | Communicative English I A   |
| 担当教員名 | ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)       |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following:<br>Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed<br>講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 Students will present conversation   |

|      |  |
|------|--|
|      | s in class and the teacher will give feedback on them. |
| 試験実施 | 実施する   |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A090)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A100)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)   |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11A110)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドニール(でいびっどにーる)        |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11B010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 有木恭子* (ありききょうこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科             |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | Chapter1: Animals in Zoos 動物園賛成の意見を読み、語句に注意し内容を理解する。                  |
| 3回 | Chapter1: Animals in zoos 反対意見を読み、語句に注意しながら内容を理解する。                   |
| 4回 | Chapter 2: Security Cameras 監視カメラ賛成の立場のエッセイを読み、内容を理解する。               |
| 5回 | Chapter 2: Security Cameras 監視カメラ反対の立場のエッセイを読み、内容を理解する。               |
| 6回 | Chapter3: Can Customer Service Go Too Far? カスタマーサービス賛成の立場を読み、内容を理解する。 |
| 7回 | Chapter3: Can Customer Service Go Too Far? カスタマーサービス反対の立場を読み、内容を理解する。 |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                |
| 2回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 3回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 4回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 5回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 6回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 7回 | 辞書を引き、設問に答えること。標準学習時間80分                                  |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Taking Sides: Opinions For or Against / Mark Jewej他 / 朝日出版 / 978-4-255-15593-7C1082   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11B020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 丸山糸美 (まるやまいとみ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科             |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーションと多読を行う。   |
| 3回 | 多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 4回 | 多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 5回 | 多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 6回 | 多読をする。Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 7回 | 多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 8回 | Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。<br>最終評価試験を実施する。            |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと (標準学習時間30分)                            |
| 2回 | シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと (標準学習時間60分)                           |
| 3回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 4回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 5回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 6回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 7回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 8回 | これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること<br>Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分) |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価 (合格基準60) | 提出課題30%、発表10%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語IA・IB・IIA・IIB、専門英語IA・IB・IIA・IIB |
| 教科書           | Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9  |
| 参考書           | 適宜指示する。   |
| 連絡先           | itomi@xmath.ous.ac.jp   |
| 注意・備考         | 毎回、必ず辞書を持参すること。<br>多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。  |
| 試験実施          | 実施する  |



|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11B030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 赤羽美鳥* (あかはねみどり*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科             |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1: A Social NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。 |
| 3回 | Chapter 1: A Social NetworkのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                               |
| 4回 | Chapter 2: The End of TVのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。                             |
| 5回 | Chapter 2: The End of TVのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                                  |
| 6回 | Chapter 3: A Sport for SmartphonesのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。                   |
| 7回 | Chapter 3: A Sport for SmartphonesのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                        |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                    |
| 2回 | Chapter 1のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 3回 | Chapter 1の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 4回 | Chapter 2のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Chapter 2の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 6回 | Chapter 3のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Chapter 3の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11B040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 前川洋子 (まえかわようこ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科             |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのListening part、Reading partの単語を行う。 |
| 3回 | Unit 1: Cross-Cultural UnderstandingのReading part (Cleaning Abroad)の内容理解、文法演習 (文の主語) を行う。          |
| 4回 | Unit 2: FoodsのListening part、Reading partの単語を行う。   |
| 5回 | Unit 2: FoodsのReading part (Instant Washoku)の内容理解、文法演習 (動詞) を行う。                                   |
| 6回 | Unit 3: Foreign Language LearningのListening part、Reading partの単語を行う。                               |
| 7回 | Unit 3: Foreign Language LearningのReading part (Natsuko's Blog)の内容理解、文法演習 (動詞の目的語) を行う。            |
| 8回 | Unit 1-3までの総復習と最終評価試験を行い、Unit 4 (Sports)のListening partを行う。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                       |
| 2回 | テキスト1-3ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 3回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 4回 | 文の主語を理解しておくこと、テキスト6-8ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分) |
| 5回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 6回 | 動詞が見分けられるようにしておくこと、テキスト11-13ページの単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)    |
| 7回 | Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)        |
| 8回 | Unit 1-3で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)                       |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価 (合格基準60) | 小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書           | AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9  |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先           | B1号館2階   |
| 注意・備考         | ・毎回、辞書を持ってくること。<br>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。                            |

|      |  |
|------|--|
|      | ションを行う。<br>・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。 |
| 試験実施 | 実施する   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11B050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 笠本晃代* (かさもとてるよ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科             |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。                                     |
| 2回 | Unit 1 :Cross-Cultural Understanding を精読し、重要構文・表現を学習する。 |
| 3回 | Unit 1 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。                 |
| 4回 | Unit 2 Foods を精読し、重要構文・表現を学習する。                         |
| 5回 | Unit 2 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。                 |
| 6回 | Unit 3 Foreign Language Learning を精読し、重要構文・表現を学習する。     |
| 7回 | Unit 3 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。                 |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。                              |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                 |
| 2回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 3回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 4回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 5回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 6回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)  |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。   |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題40%、最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書        | 4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / VELC研究会教材開発グループ / 金星堂 / 9784764740549   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                       |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科               |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B070)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科           |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B080)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)     |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科           |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B090)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科           |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B100)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)   |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科           |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11B110)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドニール(でいびっどにーる)        |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科           |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation During class you will register for or online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                        |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間      |

|    |   |
|----|---|
|    | 間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。   |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11B120)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 浅野純一(あさのじゅんいち)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 月曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。<br>教科書のウェブページについて説明する。<br>第1課：声調と短母音について説明、練習する。<br>簡単な挨拶と数の言い方について説明する。 |
| 2回 | 第2課：子音（無気音と有気音）について説明する。<br>子音（そり舌音）について説明する。<br>簡単な構文について説明する。                                      |
| 3回 | 第3課：複合母音の発音についてについて説明する。<br>断定の言い方について説明する。<br>この回から、隔週で宿題を出す。                                       |
| 4回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第4課：声調の変化など例外的な発音について説明する。  |
| 5回 | 第4課：年月日、時刻の言い方について説明する。<br>文法の原則について説明する。  |
| 6回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第5課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。   |
| 7回 | 第5課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。   |
| 8回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>発音のまとめと文法の原則について復習する。<br>最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)                                     |
| 2回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)                          |
| 3回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 4回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 5回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 6回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 7回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 8回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分) |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | 中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国（中華圏）文化に興味を持つこと。（教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）   |
| 達成目標        | 1) ピンイン表記が読めるようになること<br>2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること<br>3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。<br>4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること |
| キーワード       | 中国語、中華圏、中国文化   |
| 成績評価（合格基準60 | 宿題30点（各10点×3）、最終評価試験70点  |
| 関連科目        | 中国語 B<br>中国語 A・B   |
| 教科書         | 中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9  |
| 参考書         | 授業中に紹介する   |
| 連絡先         | asanoj@big.ous.ac.jp   |
| 注意・備考       | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11C010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 有木恭子* (ありききょうこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科         |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Crime。会話、語彙、エッセイリーディングを行う。 |
| 3回 | Unit1: Crime. エッセイリーディング、及び内容の確認。ライティング練習。                  |
| 4回 | Unit2: Mobile phones(p.13-15)会話と内容確認。語彙の強化。                 |
| 5回 | Unit2: Mobile phones(p16-18)エッセイを読み内容を把握する。                 |
| 6回 | Unit3: Smoking 喫煙についての会話練習と質問および解答。                         |
| 7回 | Unit3: Smoking 喫煙についてのエッセイを読み内容確認                           |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。                                  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)               |
| 2回 | Unit 1: Crime(p.7-9)を予習すること。(標準学習時間70分)                  |
| 3回 | Unit1:Crime(p.12-14)を予習すること。(標準学習時間70分)                  |
| 4回 | Unit 2:Mobile phones(p.13-15)を予習すること。(標準学習時間70分)         |
| 5回 | Uni2Mobile phones (p.16-18)を予習すること。(標準学習時間70分)           |
| 6回 | Unit3: Smoking (p. 19-21)を予習すること(標準学習時間70分)              |
| 7回 | Uni 3 : Smoking(p.22-24)を予習すること。(標準学習時間70分)              |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11C020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 丸山糸美 (まるやまいとみ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科         |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーションと多読を行う。   |
| 3回 | 多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 4回 | 多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 5回 | 多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 6回 | 多読をする。Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 7回 | 多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 8回 | Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。<br>最終評価試験を実施する。            |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと (標準学習時間30分)                            |
| 2回 | シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと (標準学習時間60分)                           |
| 3回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 4回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 5回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 6回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 7回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 8回 | これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること<br>Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分) |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価 (合格基準60) | 提出課題30%、発表10%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語IA・IB・IIA・IIB、専門英語IA・IB・IIA・IIB |
| 教科書           | Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9  |
| 参考書           | 適宜指示する。   |
| 連絡先           | itomi@xmath.ous.ac.jp   |
| 注意・備考         | 毎回、必ず辞書を持参すること。<br>多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。  |
| 試験実施          | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11C030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)    |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科         |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。多読のオリエンテーションを行い、実際に自分で本を選んで多読を実践する。Chapter 1 A Social Network: ReadingのVocabularyをし、Readingを黙読&音読をする。 |
| 3回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1 A Social Network: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。            |
| 4回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 2 The End of TV: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。               |
| 5回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 A Sport for Smartphones: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。     |
| 6回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 4 Radio for Everyone: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。          |
| 7回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1から4までの総復習をする。   |
| 8回 | Chapter 1から4までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                      |
| 2回 | 教科書に目を通し、Chapter 1の導入部の日本語のところを読み、Vocabularyをしておくこと。(標準学習時間40分) |
| 3回 | 課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)                 |
| 4回 | 課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)                 |
| 5回 | 課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)                 |
| 6回 | 課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)                 |
| 7回 | いままで学習したChapter 1から4までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出しをしておくこと。(標準学習時間45分) |
| 8回 | Chapter 1から4までの本文を読み返し、学習した語彙や文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)        |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60%) | 課題20% 多読20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書           | It's a Wired World / Daniel O'keeffe Tetsuo Shibagaki / SEIBIDO / 9784791960262  |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先           | C1号館1階 非常勤講師室  |

|       |   |
|-------|---|
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11C040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 笠本晃代* (かさもとてるよ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科         |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 Cross-Cultural Understanding を精読し、重要構文・表現を学習する。 |
| 3回 | Unit 1 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。   |
| 4回 | Unit 2 Foods を精読し、重要構文・表現を学習する。   |
| 5回 | Unit 2 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。   |
| 6回 | Unit 3 Foreign Language Learning を精読し、重要構文・表現を学習する。                             |
| 7回 | Unit 3 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                 |
| 2回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 3回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 4回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 5回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 6回 | 本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                      |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)  |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書        | 4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549  |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11C050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 杉山正二 (すぎやましょうじ)        |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科         |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。  |
| 3回 | Unit 1「はじめまして」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説明(英語の語順)のセクションを行う。小テストの解説を行う。  |
| 4回 | Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review(文型のまとめ)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト(第2回)を行う。           |
| 5回 | Unit 2「レシビを見よう」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説明(命令文)のセクションを行う。小テストの解説を行う。   |
| 6回 | Unit 2「レシビを見よう」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review(命令文と自動詞・他動詞のまとめ)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト(第3回)を行う。 |
| 7回 | Unit 3「いつも何しているの?」、Warm-up(ペアワーク)、Reading、文法説明(現在形と頻度)のセクションを行う。小テストの解説を行う。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                          |
| 2回 | 日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)                                      |
| 3回 | テキストの1-3ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)   |
| 4回 | テキストの4-6ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)         |
| 5回 | テキストの7-9ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分)   |
| 6回 | テキストの10-12ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)       |
| 7回 | テキストの13-15ページの問題を解いておくこと。特にReadingを熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。(標準学習時間120分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを復習しておくこと。(標準学習時間120分)                |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20%、課題10%、最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | English Locomotion / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | B 1号館 2階 杉山研究室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が       |

|      |   |
|------|---|
|      | ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する  |



|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                       |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科                  |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C070)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科              |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C080)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)     |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科              |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C090)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科              |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C100)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)   |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科              |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11C110)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | テッドエケリン* (てっどえけりん*)       |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科              |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11C120)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 浅野純一(あさのじゅんいち)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 月曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。<br>教科書のウェブページについて説明する。<br>第1課：声調と短母音について説明、練習する。<br>簡単な挨拶と数の言い方について説明する。 |
| 2回 | 第2課：子音（無気音と有気音）について説明する。<br>子音（そり舌音）について説明する。<br>簡単な構文について説明する。                                      |
| 3回 | 第3課：複合母音の発音についてについて説明する。<br>断定の言い方について説明する。<br>この回から、隔週で宿題を出す。                                       |
| 4回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第4課：声調の変化など例外的な発音について説明する。  |
| 5回 | 第4課：年月日、時刻の言い方について説明する。<br>文法の原則について説明する。  |
| 6回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第5課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。   |
| 7回 | 第5課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。   |
| 8回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>発音のまとめと文法の原則について復習する。<br>最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)                                     |
| 2回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)                          |
| 3回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 4回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 5回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 6回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 7回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 8回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分) |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | 中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国（中華圏）文化に興味を持つこと。（教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）   |
| 達成目標        | 1) ピンイン表記が読めるようになること<br>2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること<br>3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。<br>4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること |
| キーワード       | 中国語、中華圏、中国文化   |
| 成績評価（合格基準60 | 宿題30点（各10点×3）、最終評価試験70点  |
| 関連科目        | 中国語 B<br>中国語 A・B   |
| 教科書         | 中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9  |
| 参考書         | 授業中に紹介する   |
| 連絡先         | asanoj@big.ous.ac.jp   |
| 注意・備考       | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11D010)                         |
| 英文科目名 | Communicative English III A               |
| 担当教員名 | フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)                   |
| 対象学年  | 2年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 月曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | Orientation and Class Introduction                            |
| 2回 | "Show and Tell"   |
| 3回 | Describing a picture: How to ask questions and answer them.   |
| 4回 | Describing a picture 2: How to ask questions and answer them. |
| 5回 | Memorizing a story or playing a role.                         |
| 6回 | Memorizing a story or playing a role. 2                       |
| 7回 | Watching DVDs about public speaking.                          |
| 8回 | Choosing a topic and doing research.                          |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | This is an active speaking class so please prepare for speaking English positively. (標準学習時間60分)  |
| 2回 | Choose an object that has meaning for you and prepare what you want to say about it to your class members. (標準学習時間120分)                                      |
| 3回 | Think about what vocabulary you will need to describe a picture in the next class. (標準学習時間120分)  |
| 4回 | Think about what vocabulary you will need to describe a picture in the next class. (標準学習時間120分)  |
| 5回 | Teacher will give you a chance to choose one story from a selection. Read your choice of book in preparation for performance in the next class. (標準学習時間120分) |
| 6回 | Teacher will give you a chance to choose one story from a selection. Read your choice of book in preparation for performance in the next class. (標準学習時間120分) |
| 7回 | Each student should consider one TED talk they think is of interest and explain why. (標準学習時間120分)  |
| 8回 | Think about topics that you would like to discuss with your classmates and to make a presentation about. (標準学習時間120分)  |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | The primary aim of this course is to encourage students to enjoy speaking English. They will be expected to work in pairs or small groups to get to know each other.<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標       | The goal of this course is to use English to speak in front of others.  |
| キーワード      | Public speaking, Active participation   |
| 成績評価(合格基準) | Active participation in classroom activities  |

|       |   |
|-------|---|
|       | 40%<br>Final exam 60%   |
| 関連科目  | 総合英語I・II・III・IV, 発信英語I・II・IV, TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II, 専門英語I・II   |
| 教科書   | No textbook. Materials will be provided.  |
| 参考書   | Not necessary.<br>講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | These courses are for intermediate and advanced students.<br>They are actively encouraged to express themselves in English.<br>20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。<br>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11F010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 嶋村優枝* (しまむらまさえ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科      |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。    |
| 3回 | 前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。                                |
| 4回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 How Are Hurricanes Named? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。                  |
| 5回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。  |
| 6回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。 |
| 7回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。  |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1 P.1~P.4 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)            |
| 3回 | Unit 1 P.3~P.6 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)            |
| 4回 | Unit 2 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.10 の問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 2 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.11~P.12 の問題に答えること。(標準学習時間70分)                |
| 6回 | Unit 3 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.16 の問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Unit 3 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.17~P.18 の問題に答えること。(標準学習時間70分)                |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                            |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー                                   |
| 教科書          | Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク |



|      |                           |
|------|---------------------------|
|      | あるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する                      |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11F020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 赤羽美鳥* (あかはねみどり*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科      |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1 Fast Food : Nothing New under the Sun!の本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。      |
| 3回 | Chapter 1 Fast Food : Nothing New under the Sun!の文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。 |
| 4回 | Chapter 2 Famous Dogsの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。  |
| 5回 | Chapter 2 Famous Dogsの文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。                            |
| 6回 | Chapter 3 When Was It Invented?の本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。  |
| 7回 | Chapter 3 When Was It Invented?の文法項目の解説を行い、文法問題(Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。                  |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                      |
| 2回 | Chapter 1の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)                  |
| 3回 | Chapter 1の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの8-11ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)  |
| 4回 | Chapter 2の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)                  |
| 5回 | Chapter 2の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの14-17ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分) |
| 6回 | Chapter 3の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)                  |
| 7回 | Chapter 3の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの20-23ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)           |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Read Well Write Better / John McConnell / 成美堂  |

|       |   |
|-------|---|
|       | / 9784791947874   |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11F030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 下林千賀子* (しもばやしちか*)      |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科      |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。                             |
| 2回 | オリエンテーション、Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。 |
| 3回 | Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。           |
| 4回 | Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。            |
| 5回 | Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。            |
| 6回 | Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケジュール表を学習する。           |
| 7回 | Lesson3就職、職場について、職業やビジネススケジュール表を学習する。           |
| 8回 | 総復習と最終評価をするための試験を実施する。                          |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                |
| 2回 | Lesson1家族について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」                     |
| 3回 | Lesson1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」               |
| 4回 | Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」              |
| 5回 | Lesson 2 キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」        |
| 6回 | Lesson 3 就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」                |
| 7回 | Lesson 3 就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」          |
| 8回 | Lesson1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席不足の場合は単位がとれないので注意すること。遅刻は3回で欠席1回と数えます。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11F040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 石田美佐江 (いしだみさえ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科      |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。多読本を読んで記録用紙に記入する。<br>Lesson1 (家族) 前半を学習する。サトシのブログを読んで設問に対する解答を確認する。 |
| 3回 | 多読本を読んで記録用紙に記入する。Lesson1 (家族) 後半を学習する。be動詞を使って絵について英語で説明したり、家族や親せきについて英語で説明する。                 |
| 4回 | 多読本を読んで記録用紙に記入する。Lesson2 (キャンパス案内) 前半を学習する。サトシの大学のキャンパスの説明文を読んで設問に対する解答を確認する。                  |
| 5回 | 多読本を読んで記録用紙に記入する。Lesson2 (キャンパス案内) 後半を学習する。いろいろなものの位置などを英語で説明する。                               |
| 6回 | 多読本を読んで記録用紙に記入する。Lesson3 (就職・職場) 前半を学習する。ケンタの一日についての英語を読んで設問に対する解答を確認する。                       |
| 7回 | 多読本を読んで記録用紙に記入する。Lesson3 (就職・職場) 後半を学習する。一般動詞を使って人々の状況について英語で説明する。<br>絵からわかることを英語で表現する。        |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | 簡単な自己紹介を考えておくこと。<br>pp.6-8を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。<br>(標準学習時間90分)   |
| 3回 | pp.9-11を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。前回の授業の復習をしておくこと。<br>(標準学習時間90分)      |
| 4回 | pp.12-14を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。<br>前回の授業の復習をしておくこと。<br>(標準学習時間90分) |
| 5回 | pp.15-17を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。<br>前回の授業の復習をしておくこと。<br>(標準学習時間90分) |
| 6回 | pp.18-20を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。<br>前回の授業の復習をしておくこと。<br>(標準学習時間90分) |
| 7回 | pp.21-23を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。<br>問題の答えを考えておくこと。<br>前回の授業の復習をしておくこと。<br>(標準学習時間90分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 8回           | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。<br>(標準学習時間120分)   |
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334<br>463   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11F050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 平松進* (ひらまつすすむ*)        |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科      |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し演習を行う。 |
| 3回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し演習を行う。                         |
| 4回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し演習を行う。                        |
| 5回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し演習を行う。                        |
| 6回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)を理解し演習を行う。          |
| 7回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)を理解し演習を行う。          |
| 8回 | 第2回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。                                     |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                 |
| 3回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                |
| 4回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)               |
| 5回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)               |
| 6回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11F060)                            |
| 英文科目名 | German I A                                   |
| 担当教員名 | 高池久隆 (たかいけひさたか)                              |
| 対象学年  | 1年   |
| 開講学期  | 春1   |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                                      |
| 対象クラス | 理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5  |
| 授業形態  | 講義   |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。                       |
| 2回 | ドイツ語の発音の基本について説明をする。   |
| 3回 | 発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。                                  |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                                 |
| 5回 | 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。                          |
| 6回 | 不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。  |
| 7回 | 不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                            |
| 8回 | 文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。最終評価試験を実施する。試験終了後に解説をする。 |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)   |
| 2回 | 第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)                                       |
| 3回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           |
| 4回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 5回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 6回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)       |
| 7回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 8回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。動詞の変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。) |
| 達成目標         | 独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。   |
| キーワード        | ドイツ語、ドイツ文化  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | ドイツ語 B、ドイツ語 A、ドイツ語 B  |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991<br>: 独和辞典 / (第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)   |
| 参考書          | 適宜指示する。   |
| 連絡先          | B1号館2階 高池研究室  |
| 注意・備考        | ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。<br>・受講者数の上限を100名とする。<br>・最終評価試験の終了後解説を行なう。<br>・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。  |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11F070)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 林侑静* (りんゆうじん*)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。                           |
| 2回 | 発音：声調、母音・複母音を学習する                                   |
| 3回 | 声調練習・子音・挨拶用語を学習する                                   |
| 4回 | 你贵姓？（1.人称代名詞2.動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する         |
| 5回 | 你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習する |
| 6回 | 咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習する   |
| 7回 | 発音～第3課復習  |
| 8回 | 最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする                           |

| 回数 | 準備学習                                   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと             |
| 2回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 3回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 4回 | 第1課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）   |
| 5回 | 第2課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分） |
| 6回 | 第3課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）  |
| 7回 | 第1課～3課：単語と本文を復習しておくこと（標準時間120分）        |
| 8回 | 発音～第3課を復習しておくこと（標準時間120分）              |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する） |
| 達成目標        | 発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に  |
| キーワード       | 会話・表現  |
| 成績評価（合格基準60 | 最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。   |

|       |   |
|-------|---|
|       |   |
| 関連科目  | 中国語   |
| 教科書   | LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087 |
| 参考書   | プリント(資料)を随時配布する   |
| 連絡先   |   |
| 注意・備考 | 受講者数の上限を100名とする。  |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11F080)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 林正黙* (いむじょんむく*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                                |
|----|-------------------------------------|
| 1回 | ハングル文字の歴史や構成にする。                    |
| 2回 | 基本母音の読み方、書き方にする。                    |
| 3回 | 子音の読み方、書き方にする。                      |
| 4回 | 合成母音の読み方、書き方にする。                    |
| 5回 | パッチムの種類と読み方にする。                     |
| 6回 | ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。                 |
| 7回 | 第8課「自己紹介」にする。                       |
| 8回 | 第9課「私は韓国人ではありません」にする。<br>最終評価試験を行う。 |

| 回数 | 準備学習                            |
|----|---------------------------------|
| 1回 | ハングル文字の基本構成を調べておくこと (準備学習時間60分) |
| 2回 | 基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)  |
| 3回 | 基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)  |
| 4回 | 子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)  |
| 5回 | 合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)  |
| 6回 | 韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)    |
| 7回 | 簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)   |
| 8回 | 第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)         |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけでなく大切なパートナーシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。) |
| 達成目標         | 1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。<br>2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。<br>3)韓国のことに関心や興味を持つ。   |
| キーワード        | ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験 100%  |
| 関連科目         | 本科目に引き続き「ハングル Bを受講することが望ましい」   |
| 教科書          | 親しくなれる韓国語/崔瑞珉 著/白帝社  |
| 参考書          | 韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社  |
| 連絡先          | jeongmook@ezweb.ne.jp  |
| 注意・備考        | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11G010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 有木恭子* (ありききょうこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Crime。会話、語彙、エッセイリーディングを行う。 |
| 3回 | Unit1: Crime. エッセイリーディング、及び内容の確認。ライティング練習。                  |
| 4回 | Unit2: Mobile phones(p.13-15)会話と内容確認。語彙の強化。                 |
| 5回 | Unit2: Mobile phones(p.16-18)エッセイを読み内容を把握する。                |
| 6回 | Unit3: Smoking 喫煙についての会話練習と質問および解答。                         |
| 7回 | Unit3: Smoking 喫煙についてのエッセイを読み内容確認                           |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。                                  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                |
| 2回 | Unit 1: Crime(p.7-9)を予習すること。(標準学習時間70分)                   |
| 3回 | Unit1:Crime(p.12-14)を予習すること。(標準学習時間70分)                   |
| 4回 | Unit 2:Mobile phones(p.13-15)を予習すること。(標準学習時間70分)          |
| 5回 | Unit2 Mobile phones (p.16-18)を予習すること。(標準学習時間70分)          |
| 6回 | Unit3: Smoking (p. 19-21)を予習のこと(標準学習時間70分)                |
| 7回 | Unit 3 : Smoking(p.22-24)を予習すること。(標準学習時間70分)              |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11G020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 嶋村優枝* (しまむらまさえ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1 A Social Network の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。 |
| 3回 | 前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。            |
| 4回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。           |
| 5回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。                    |
| 6回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。 |
| 7回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。                    |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                                     |
| 2回 | Chapter 1 P.1~P.3 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)   |
| 3回 | Chapter 1 P.4~P.5 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)    |
| 4回 | Chapter 2 P.6~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)   |
| 5回 | Chapter 2 P.9~P.10 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)  |
| 6回 | Chapter 3 P.11~P.13 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分) |
| 7回 | Chapter 3 P.14~P.15 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                      |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | TOEIC450点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書        | It's a Wired World / Daniel O'Keefe他 / 成美堂 / 9784791960262  |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |

試験実施

実施する

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11G030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 赤羽美鳥* (あかはねみどり*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Chapter 1: A Social NetworkのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。 |
| 3回 | Chapter 1: A Social NetworkのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                               |
| 4回 | Chapter 2: The End of TVのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。                             |
| 5回 | Chapter 2: The End of TVのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                                  |
| 6回 | Chapter 3: A Sport for SmartphonesのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。                   |
| 7回 | Chapter 3: A Sport for SmartphonesのReadingを復習しながら、練習問題を解く。                        |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                    |
| 2回 | Chapter 1のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 3回 | Chapter 1の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 4回 | Chapter 2のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Chapter 2の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 6回 | Chapter 3のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Chapter 3の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)                            |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11G040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 下林千賀子* (しもばやしちか*)      |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。                             |
| 2回 | オリエンテーション、Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。 |
| 3回 | Lesson 1家族についてプロフィール、ブログ、家系図の表現を学習する。           |
| 4回 | Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。            |
| 5回 | Lesson 2 キャンパス案内などで建物の位置や場所の表現を学習する。            |
| 6回 | Lesson 3就職、職場について、職業やビジネススケジュール表を学習する。          |
| 7回 | Lesson 3就職、職場について、職業やビジネススケジュール表を学習する。          |
| 8回 | 総復習と最終評価をするための試験を実施する。                          |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                 |
| 2回 | Lesson 1家族について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」                     |
| 3回 | Lesson 1家族について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」               |
| 4回 | Lesson 2 キャンパス案内について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」               |
| 5回 | Lesson 2 キャンパス案内について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」         |
| 6回 | Lesson 3 就職、職場について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」                 |
| 7回 | Lesson 3 就職、職場について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」           |
| 8回 | Lesson 1から3までの本文を読み返し、学習した単語、表現、文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席不足の場合は単位がとれないので注意すること。遅刻は3回で欠席1回と数えます。 |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11G050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 平松進* (ひらまつすすむ*)        |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し演習を行う。 |
| 3回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し演習を行う。                         |
| 4回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し演習を行う。                        |
| 5回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し演習を行う。                        |
| 6回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)を理解し演習を行う。          |
| 7回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)を理解し演習を行う。          |
| 8回 | 第2回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。                                     |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 8-10)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                 |
| 3回 | Unit 1 英文における主語の設定(pp. 11-13)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                |
| 4回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 14-16)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)               |
| 5回 | Unit 2 「品詞」ってどんなもの?(pp. 17-19)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)               |
| 6回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 20-22)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | Unit 3 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 1 (pp. 23-25)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 8回 | 第2回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11G060)                         |
| 英文科目名 | German I A                                |
| 担当教員名 | 三木恒治 (みきこうじ)                              |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                      |
|----|---------------------------|
| 1回 | ガイダンス。講義の進め方を説明する。        |
| 2回 | アルファベット、つづりと発音について説明する(1) |
| 3回 | つづりと発音について練習する(2)         |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(1)     |
| 5回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(2)     |
| 6回 | 第2章の読解を練習する。              |
| 7回 | 動詞の現在人称変化について説明する(3)      |
| 8回 | 第3章の読解を練習し、最終評価試験を行う。     |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)                          |
| 3回 | アルファベットを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |
| 4回 | 単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。(標準学習時間120分)    |
| 5回 | 第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)                     |
| 6回 | 練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 7回 | 第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間120分)                |
| 8回 | 試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)                                      |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。   |
| キーワード        | 異文化理解、コミュニケーション能力  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | ドイツ語   |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991  |
| 参考書          | 適宜指示する。  |
| 連絡先          | A-2号館8階、オフィスアワー別途参照  |
| 注意・備考        | 授業には独和辞典を持参すること。<br>受講者数の上限を100名とする。<br>毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。  |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11G070)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 林侑静* (りんゆうじん*)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。                           |
| 2回 | 発音：声調、母音・複母音を学習する                                   |
| 3回 | 声調練習・子音・挨拶用語を学習する                                   |
| 4回 | 你贵姓？（1.人称代名詞2.動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する         |
| 5回 | 你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習する |
| 6回 | 咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習する   |
| 7回 | 発音～第3課復習  |
| 8回 | 最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする                           |

| 回数 | 準備学習                                   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと             |
| 2回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 3回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 4回 | 第1課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）   |
| 5回 | 第2課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分） |
| 6回 | 第3課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）  |
| 7回 | 第1課～3課：単語と本文を復習しておくこと（標準時間120分）        |
| 8回 | 発音～第3課を復習しておくこと（標準時間120分）              |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する） |
| 達成目標        | 発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に  |
| キーワード       | 会話・表現  |
| 成績評価（合格基準60 | 最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。   |

|       |   |
|-------|---|
|       |   |
| 関連科目  | 中国語   |
| 教科書   | LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087 |
| 参考書   | プリント(資料)を随時配布する   |
| 連絡先   |   |
| 注意・備考 | 受講者数の上限を100名とする。  |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11G080)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 林正黙* (いむじょんむく*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                                |
|----|-------------------------------------|
| 1回 | ハングル文字の歴史や構成にする。                    |
| 2回 | 基本母音の読み方、書き方にする。                    |
| 3回 | 子音の読み方、書き方にする。                      |
| 4回 | 合成母音の読み方、書き方にする。                    |
| 5回 | パッチムの種類と読み方にする。                     |
| 6回 | ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。                 |
| 7回 | 第8課「自己紹介」にする。                       |
| 8回 | 第9課「私は韓国人ではありません」にする。<br>最終評価試験を行う。 |

| 回数 | 準備学習                            |
|----|---------------------------------|
| 1回 | ハングル文字の基本構成を調べておくこと (準備学習時間60分) |
| 2回 | 基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)  |
| 3回 | 基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)  |
| 4回 | 子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)  |
| 5回 | 合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)  |
| 6回 | 韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)    |
| 7回 | 簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)   |
| 8回 | 第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)         |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけでなく大切なパートナーシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。) |
| 達成目標       | 1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。<br>2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。<br>3)韓国のことに関心や興味を持つ。   |
| キーワード      | ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話  |
| 成績評価(合格基準) | 最終評価試験 100%  |
| 関連科目       | 本科目に引き続き「ハングル Bを受講することが望ましい」   |
| 教科書        | 親しくなれる韓国語/崔瑞珉 著/白帝社  |
| 参考書        | 韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社  |
| 連絡先        | jeongmook@ezweb.ne.jp  |
| 注意・備考      | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11H010)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 華信来* (かしんらい*)                             |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                                |
|----|-------------------------------------|
| 1回 | 入門(中国とは?中国語とは?)についてを勉強する            |
| 2回 | 声調、単母音、複合母音、会話を勉強する                 |
| 3回 | 子音、鼻音、軽声、会話を勉強する                    |
| 4回 | 声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する                |
| 5回 | 的、是、在、会話を勉強する                       |
| 6回 | 有(所有)、有(存在)、会話を勉強する                 |
| 7回 | 看、要、会話を勉強する                         |
| 8回 | 量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する<br>最終評価試験を実施する |

| 回数 | 準備学習                              |
|----|-----------------------------------|
| 1回 | シラバスを読んで授業内容などを把握すること(準備学習時間60分)  |
| 2回 | 声調、母音(P2~P3)を読むこと(準備学習時間120分)     |
| 3回 | 子音、鼻音(P4~P6)を読むこと(準備学習時間120分)     |
| 4回 | 声調、母音、子音を復習すること(準備学習時間120分)       |
| 5回 | 人称代詞(P11)を読むこと(準備学習時間120分)        |
| 6回 | きのう、きょう、あした(P17)を読むこと(準備学習時間120分) |
| 7回 | 指示代詞(P23)を読むこと(準備学習時間120分)        |
| 8回 | 習った名詞を調べること(準備学習時間180分)           |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 一部の略字、基本の文法と会話の習得。  |
| キーワード        | 発音、会話、文化  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(100%)  |
| 関連科目         | 中国語   |
| 教科書          | みんなで中国語/中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明/朝日出版社/9784255450568                                     |
| 参考書          | 使用しない   |
| 連絡先          |   |
| 注意・備考        | 受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。   |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11H020)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 林侑静* (りんゆうじん*)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。                           |
| 2回 | 発音：声調、母音・複母音を学習する                                   |
| 3回 | 声調練習・子音・挨拶用語を学習する                                   |
| 4回 | 你贵姓？（1.人称代名詞2.動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する         |
| 5回 | 你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習する |
| 6回 | 咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習する   |
| 7回 | 発音～第3課復習  |
| 8回 | 最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする                           |

| 回数 | 準備学習                                   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと             |
| 2回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 3回 | 発音を予習しておくこと（標準時間120分）                  |
| 4回 | 第1課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）   |
| 5回 | 第2課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分） |
| 6回 | 第3課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間120分）  |
| 7回 | 第1課～3課：単語と本文を復習しておくこと（標準時間120分）        |
| 8回 | 発音～第3課を復習しておくこと（標準時間120分）              |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する） |
| 達成目標        | 発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に  |
| キーワード       | 会話・表現  |
| 成績評価（合格基準60 | 最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。   |

|       |   |
|-------|---|
|       |   |
| 関連科目  | 中国語   |
| 教科書   | LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087 |
| 参考書   | プリント(資料)を随時配布する   |
| 連絡先   |   |
| 注意・備考 | 受講者数の上限を100名とする。  |
| 試験実施  | 実施する  |



|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11H030)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 河智弘* (はちほん*)                              |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                             |
|----|----------------------------------|
| 1回 | オリエンテーション。講義の進め方を説明する。           |
| 2回 | 文字(母音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。   |
| 3回 | 文字(子音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。   |
| 4回 | 文字(パッチム)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。 |
| 5回 | 自己紹介ができるようにする。                   |
| 6回 | 疑問詞と基本文を説明する。                    |
| 7回 | 私の家族を韓国語で紹介できるようにする。             |
| 8回 | まとめ(45分)と最終評価試験                  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)                      |
| 2回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 3回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 4回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 5回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 6回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 8回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |

|      |  |
|------|--|
| 講義目的 | 韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が発揮できることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標 | 韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を   |

|             |  |
|-------------|--|
|             | 行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。 |
| キーワード       | 韓国語、韓国文化、異文化理解。  |
| 成績評価（合格基準60 | 小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。               |
| 関連科目        | ハングル   |
| 教科書         | 講義の中で提示する。書店販売しない。                                       |
| 参考書         | 特になし。  |
| 連絡先         | jihonghajp@yahoo.co.jp                                   |
| 注意・備考       | ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。                              |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H040)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 河本誠 (こうもとまこと)                           |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。「Digital Amnesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。                     |
| 2回 | 引き続き「Digital Amnesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                   |
| 3回 | 「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                       |
| 4回 | 引き続き「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                   |
| 5回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。     |
| 6回 | 引き続き「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。 |
| 7回 | 「The McCollough Effect」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                 |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 2回 | 「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 3回 | 「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 4回 | 「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 5回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 6回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 7回 | 「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                             |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)                                 |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標        | 論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。  |
| キーワード       | Reading, Writing   |
| 成績評価 (合格基準) | 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー                                   |
| 教科書         | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先         | C2号館7階 河本研究室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク |

|      |                           |
|------|---------------------------|
|      | あるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する                      |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H050)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 大野浩恵* (おおのひろえ*)                         |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーションを実施する。 Unit 1: Digital Amnesia 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。  |
| 2回 | Unit 1: Digital Amnesia 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。  |
| 3回 | Unit 2: Sleep Paralysis 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。  |
| 4回 | Unit 2: Sleep Paralysis 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 3: Why Are Some People Better at Learning Languages? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。 |
| 5回 | Unit 3: Why Are Some People Better at Learning Languages? 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。  |
| 6回 | Unit 4: The McCollough Effect 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。  |
| 7回 | Unit 4: The McCollough Effect 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 5: The Healthiest Drink? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。                       |
| 8回 | Unit 5: The Healthiest Drink? 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 Unit 1の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)  |
| 2回 | 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)   |
| 3回 | Unit 2の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 4回 | 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 3の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 5回 | 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)   |
| 6回 | Unit 4の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 7回 | 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 5の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 8回 | 前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 1-5の復習しておくこと。(標準学習時間120分)                      |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 提出課題16%、単元テスト20%、最終評価試験64%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Science Finder / Jonathan Lynch、委文光太郎 / 成美堂 / 9784791960255  |
| 参考書          | 特になし。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布   |

|      |   |
|------|---|
|      | などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H060)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 有木恭子* (ありききょうこ*)                        |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。                 |
| 2回 | Unit1: Digital Amnesia エッセイを読み、文法・構文に注意を払いながらエッセイを理解する。                                   |
| 3回 | Unit1: Digital Amnesia エッセイを読み、内容理解の練習問題をする。  |
| 4回 | Unit2: Sleep Pralysia エッセイを読み、内容理解の練習問題をする。   |
| 5回 | Unit2: Sleep Pralysia エッセイを読み、内容理解の練習問題をする。   |
| 6回 | Unit3: Why Are some People Better at Learning Languages? エッセイを読み、文法・構文に注意を払いながらエッセイを理解する。 |
| 7回 | Unit3: Why Are some People Better at Learning Languages? を読み、内容理解の練習問題を<br>する。            |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                    |
| 2回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 3回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 4回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 5回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 6回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 7回 | 辞書を引き、内容を理解すること。学習時間: 70分                                     |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。<br>(標準学習時間120分) |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に<br>正しい簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード      | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB<br>, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー   |
| 教科書        | Science Finder / Jonathan Lynch and Kotaro Shitori / 成美堂 / 978-4-7919-6025-5C1082   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先        | 非常勤講師室  |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布<br>などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない<br>限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が<br>ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク<br>あるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H070)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 鳥越洋子* (とりごえひろこ*)                        |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。 |
| 2回 | Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。  |
| 3回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。  |
| 4回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。   |
| 5回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。                    |
| 6回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。                         |
| 7回 | Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでくること。Unit 1の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                   |
| 2回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 3回 | Unit 2の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                                |
| 4回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 5回 | Unit 3の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)         |
| 6回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 7回 | Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)                              |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義目的  | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標  | 基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単な文法が書けること。       |
| キーワード | Reading, Writing   |



|             |   |
|-------------|---|
| 成績評価（合格基準60 | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書         | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H080)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 平松進* (ひらまつすすむ*)                         |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2-3)を理解し演習を行う。 |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtraction (pp. 4-5)を理解し演習を行う。                               |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplication (pp. 6-7)を理解し演習を行う。                            |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Division (pp. 8-9)を理解し演習を行う。                                  |
| 5回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15)を理解し演習を行う。   |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し演習を行う。   |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理解し演習を行う。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2-3)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtraction (pp. 4-5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                             |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplication (pp. 6-7)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                          |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Division (pp. 8-9)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 8回 | 第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。) |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。                 |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。                  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I                       |

|       |   |
|-------|---|
|       | A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書   | Fundamental Science English I / Taichi Kameyam<br>a他 / 成美堂 / 9784791960378  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H090)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 松岡由美子* (まつおかゆみこ*)                       |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1 Numbers の Reading (p.8)を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。            |
| 2回 | Unit 1 Numbers の Reading (p.8)を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。   |
| 3回 | Unit 1 Numbers の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。数字の英語での読み方と, 英文の主語と述語動詞の理解を深める演習をする。           |
| 4回 | Unit 2 Mathematics の Reading (p.12) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。                                       |
| 5回 | Unit 2 Mathematics の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。数学に関する英語と, 名詞の単数形と複数形の理解を深める演習をする。         |
| 6回 | Unit 3 Mathematical Symbols の Reading (p.16) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。                              |
| 7回 | Unit 3 Mathematical Symbols の Grammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。数学に関する英語と, 名詞の単数形と複数形の理解を深める演習をする。 |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総まとめ, 質疑応答と, 最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Unit 1 Numbers の Reading (p.8) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間60分)                                       |
| 2回 | Unit 1 Numbers の Reading (p.8) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間60分)                                       |
| 3回 | Unit 1 Numbers の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)              |
| 4回 | Unit 2 Mathematics の Reading (p.12) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                                 |
| 5回 | Unit 2 Mathematics の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)          |
| 6回 | Unit 3 Mathematical Symbols の Reading (p.12) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                        |
| 7回 | Unit 3 Mathematical Symbols の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総復習をし, 質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら, 論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)                         |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB, 発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 専門英語 I |

|       |   |
|-------|---|
|       | A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書   | Basic Literacy for the Sciences 『理工系英語の基本リテラ<br>シー』 / 鈴木栄 他 / 金星堂 / 9784764740099   |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義<br>中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配<br>布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則<br>認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニング<br>の一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11H100)                       |
| 英文科目名 | Integrated English III A                |
| 担当教員名 | 杉山正二 (すぎやましょうじ)                         |
| 対象学年  | 2年                                      |
| 開講学期  | 春1                                      |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                 |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科 |
| 単位数   | 0.5                                     |
| 授業形態  | 講義                                      |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。                               |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Additionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。                    |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小テスト(第2回)を行う。 |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テストの解説を行う。     |
| 5回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Divisionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。                  |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。                                    |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構文を学習する。  |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)  |
| 2回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 3回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 4回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 5回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 6回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 7回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、専門用語、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Fundamental Science in English I/Taichi Kageyama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | B1号館2階 杉山研究室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11H120)                         |
| 英文科目名 | Communicative English III A               |
| 担当教員名 | デイビッドニール(でいびっどにーる)                        |
| 対象学年  | 2年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation  |
| 2回 | Unit 1 What's Your Position Pages 8 to 10 and get into pairs to discuss conversation topics. Think about your presentation topic   |
| 3回 | Unit 1 What's Your Position Pages 11 to 13 and work on 1st conversation. Give your presentation topic to the teacher.  |
| 4回 | Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 16 and give your 1st conversation with your partner.   |
| 5回 | Unit 2 Precisely Speaking Pages 17 to 19 and work with your partner on your 2nd conversation and practice giving your presentation.  |
| 6回 | Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 22 and work on your 2nd conversation. Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students. |
| 7回 | Unit 3 Measuring the World Pages 23 to 25 and give your 2nd conversation   |
| 8回 | Unit 4 What Makes It Happen Pages 26 to 28 and give your formal presentation in class.   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over pages 2 to 7 in the textbook to understand how it will be used. 標準学習時間 60分  |
| 2回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Think about conversation topics you think are needed when travelling to a foreign country and think about your presentation topic. After class review what was covered and do the homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 3回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work with your partner on your conversation and on your presentation. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Discuss your 2nd conversation topic with your partner. Work on your presentation. 標準学習時間 120分   |
| 5回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the  |

|    |   |
|----|---|
|    | homework assigned. Work on the 2nd conversation with your partner. Work on your presentation. 標準学習時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 20 to 22 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Practice your presentation. 標準学習時間 120分                             |
| 7回 | Before class look over pages 23 to 25 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Practice your presentation. Make any changes and corrections that have to be made. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class look over pages 26 to 28 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. 標準学習時間 120分  |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. The student will select a topic for their presentation and get the teachers approval before starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries<br>教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。                              |
| 達成目標       | The aim of this course is to develop critical thinking skills as well as presentation skills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.  |
| キーワード      | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing  |
| 成績評価（合格基準） | Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%   |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー  |
| 教科書        | Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2   |
| 参考書        | None needed  |
| 連絡先        | B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと   |
| 注意・備考      | These courses are for intermediate and advanced students. They are required to have a basic working knowledge of English and actively encouraged to express themselves in English. The students should be able to use Power Point to make their presentations.毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施       | 実施する   |



|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11I010)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 華信来* (かしんらい*)                             |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                                |
|----|-------------------------------------|
| 1回 | 入門(中国とは?中国語とは?)についてを勉強する            |
| 2回 | 声調、単母音、複合母音、会話を勉強する                 |
| 3回 | 子音、鼻音、軽声、会話を勉強する                    |
| 4回 | 声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する                |
| 5回 | 的、是、在、会話を勉強する                       |
| 6回 | 有(所有)、有(存在)、会話を勉強する                 |
| 7回 | 看、要、会話を勉強する                         |
| 8回 | 量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する<br>最終評価試験を実施する |

| 回数 | 準備学習                              |
|----|-----------------------------------|
| 1回 | シラバスを読んで授業内容などを把握すること(準備学習時間60分)  |
| 2回 | 声調、母音(P2~P3)を読むこと(準備学習時間120分)     |
| 3回 | 子音、鼻音(P4~P6)を読むこと(準備学習時間120分)     |
| 4回 | 声調、母音、子音を復習すること(準備学習時間120分)       |
| 5回 | 人称代詞(P11)を読むこと(準備学習時間120分)        |
| 6回 | きのう、きょう、あした(P17)を読むこと(準備学習時間120分) |
| 7回 | 指示代詞(P23)を読むこと(準備学習時間120分)        |
| 8回 | 習った名詞を調べること(準備学習時間180分)           |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 一部の略字、基本の文法と会話の習得。  |
| キーワード        | 発音、会話、文化  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(100%)  |
| 関連科目         | 中国語   |
| 教科書          | みんなで中国語/中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明/朝日出版社/9784255450568                                     |
| 参考書          | 使用しない   |
| 連絡先          |   |
| 注意・備考        | 受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。   |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11I020)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 河智弘* (はちほん*)                              |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                             |
|----|----------------------------------|
| 1回 | オリエンテーション。講義の進め方を説明する。           |
| 2回 | 文字(母音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。   |
| 3回 | 文字(子音)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。   |
| 4回 | 文字(パッチム)を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。 |
| 5回 | 自己紹介ができるようにする。                   |
| 6回 | 疑問詞と基本文を説明する。                    |
| 7回 | 私の家族を韓国語で紹介できるようにする。             |
| 8回 | まとめ(45分)と最終評価試験                  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 授業の内容を確認すること。(標準学習時間120分)                      |
| 2回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 3回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 4回 | ハングルの文字を書きながら十分復習すること。(標準学習時間120分)             |
| 5回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 6回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |
| 8回 | 韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分) |

|      |  |
|------|--|
| 講義目的 | 韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標 | 韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を   |

|             |  |
|-------------|--|
|             | 行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。 |
| キーワード       | 韓国語、韓国文化、異文化理解。  |
| 成績評価（合格基準60 | 小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。               |
| 関連科目        | ハングル   |
| 教科書         | 講義の中で提示する。書店販売しない。                                       |
| 参考書         | 特になし。  |
| 連絡先         | jihonghajp@yahoo.co.jp                                   |
| 注意・備考       | ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。                              |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I030)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)           |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 紹介とコースのオリエンテーション(レッスンのトピック、成績評価、宿題について説明する)。                    |
| 2回 | Automation: Driverless Carsに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。 |
| 3回 | Automation: Dronesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。          |
| 4回 | 前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。                            |
| 5回 | Automation: Robotsに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。          |
| 6回 | Automation: Jobsに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。            |
| 7回 | 前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。                            |
| 8回 | レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。                         |

| 回数 | 準備学習                            |
|----|---------------------------------|
| 1回 | 準備はない。                          |
| 2回 | レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分  |
| 3回 | レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分  |
| 4回 | プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分    |
| 5回 | レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分  |
| 6回 | レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分  |
| 7回 | レッスンのテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分 |
| 8回 | テストの準備をすること。                    |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | 論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 宿題40%、評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー  |
| 教科書          | テキストを使わずにプリントを配布する。  |
| 参考書          | 特にない。  |
| 連絡先          | C1号館1階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 携帯電話を使うこともある。ポキャブラリを調べる為に辞書も使っていい。<br>レッスンのディスカッションやポキャブラリの使い方に対してフィードバックを行う。<br>講義中の録音や録画は認めない。<br>この講義ではアクティブラーニングをする為、ペアとグループディスカッションやプレゼンテーションを行う。<br>Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them. |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I040)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 鳥越洋子* (とりごえひろこ*)                    |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。 |
| 2回 | Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。  |
| 3回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。  |
| 4回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。   |
| 5回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。                    |
| 6回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。                         |
| 7回 | Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでくること。Unit 1の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                   |
| 2回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 3回 | Unit 2の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                                |
| 4回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 5回 | Unit 3の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)         |
| 6回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 7回 | Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)                              |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義目的  | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標  | 基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。    |
| キーワード | Reading, Writing   |

|             |   |
|-------------|---|
| 成績評価（合格基準60 | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書         | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I050)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 河本誠 (こうもとまこと)                       |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。「Digital Amnesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。                     |
| 2回 | 引き続き「Digital Amnesia」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                   |
| 3回 | 「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                       |
| 4回 | 引き続き「Sleep Paralysis」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                   |
| 5回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。     |
| 6回 | 引き続き「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。 |
| 7回 | 「The McCollough Effect」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。                                 |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 2回 | 「Digital Amnesia」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 3回 | 「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 4回 | 「Sleep Paralysis」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 5回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 6回 | 「Why Are Some People Better at Learning Languages?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 7回 | 「The McCollough Effect」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                             |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)                                 |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード         | Reading, Writing   |
| 成績評価 (合格基準60) | 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書           | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255  |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先           | C2号館7階 河本研究室   |
| 注意・備考         | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が           |

|      |   |
|------|---|
|      | ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する  |



|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I060)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 丸山糸美 (まるやまいとみ)                      |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーションと多読を行う。   |
| 2回 | 多読を行う。<br>Unit1: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。       |
| 3回 | 多読を行う。<br>Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。                         |
| 4回 | 多読を行う。<br>Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。                      |
| 5回 | 多読を行う。<br>Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。    |
| 6回 | 多読を行う。<br>Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 7回 | 多読を行う。<br>Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。                          |
| 8回 | Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。<br>最終評価試験を実施する。                                  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと (標準学習時間 60分)  |
| 2回 | Unit1の本文を声に出して2度以上読み、分からない語を調べておくこと<br>名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 90分)                               |
| 3回 | 前回の学習内容を復習すること<br>Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 90分)  |
| 4回 | Unit2の本文を声に出して2度以上読んでおくこと<br>様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 90分)  |
| 5回 | 前回の学習内容を復習すること<br>Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 90分)  |
| 6回 | Unit4の本文を声に出して2度以上読んでおくこと<br>現在時制と現在進行形に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 90分)                                    |
| 7回 | 前回の学習内容を復習すること<br>Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 90分)  |
| 8回 | Unit5の本文を声に出して2度以上読んでおくこと<br>過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと<br>これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間 120分) |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)                        |
| 達成目標          | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。                               |
| キーワード         | Reading, Writing   |
| 成績評価 (合格基準60) | 多読の提出課題 30%、発表 10%、最終評価試験 60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。                                       |
| 関連科目          | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I |

|       |  |
|-------|--|
|       | A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー                                       |
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5 |
| 参考書   | 適宜指示する。  |
| 連絡先   | itomi@xmath.ous.ac.jp  |
| 注意・備考 | 毎回、必ず辞書を持参すること。<br>多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。                                   |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I070)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 前川洋子 (まえかわようこ)                      |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。科学や数学に関連する基礎語彙を学ぶ。 |
| 2回 | Unit 1 Micro Air Vehiclesのreading skills, 語彙、内容理解をする。 |
| 3回 | Unit 1 Micro Air Vehiclesに関連した文法、調査とディスカッションを行う。      |
| 4回 | Unit 2 Robot Doctorsのreading skills, 語彙、内容理解をする。      |
| 5回 | Unit 2 Robot Doctorsに関連した文法、調査とディスカッションを行う。           |
| 6回 | Unit 3 Solar Sailsのreading skills, 語彙、内容理解をする。        |
| 7回 | Unit 3 Solar Sailsに関連した文法、調査とディスカッションを行う。             |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。                            |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                 |
| 2回 | テキスト6-7ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)             |
| 3回 | テキストで紹介されたMicro Air Vehiclesのうち一つを選び、詳細を調べること。(標準学習時間120分) |
| 4回 | テキスト12-13ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)           |
| 5回 | Robotの使い道として他の例を調べること。(標準学習時間120分)                         |
| 6回 | テキスト18-19ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)           |
| 7回 | Solar sailsの用途や特徴について、詳細を調べること。(標準学習時間120分)                |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、内容、文法を復習すること。(標準学習時間120分)   |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標          | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード         | Reading, Writing   |
| 成績評価 (合格基準60) | 小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー                       |
| 教科書           | Technologies of Today and Tomorrow / Michael Sherpe / CENGAGE Learning / 978-4-86312-106-5   |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先           | B1号館2階   |
| 注意・備考         | 毎回、辞書を持ってくること。<br>課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。<br>講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。<br>この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッション |

|      |       |
|------|-------|
|      | ンを行う。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I080)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 平松進* (ひらまつすすむ*)                     |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2-3)を理解し演習を行う。 |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtraction (pp. 4-5)を理解し演習を行う。                               |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplication (pp. 6-7)を理解し演習を行う。                            |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Division (pp. 8-9)を理解し演習を行う。                                  |
| 5回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15)を理解し演習を行う。   |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し演習を行う。   |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理解し演習を行う。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Addition (pp. 2-3)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分) |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtraction (pp. 4-5)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                             |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplication (pp. 6-7)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                          |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Division (pp. 8-9)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygons (pp. 14-15)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 2 Area (pp. 16-17)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 3 Circle (pp. 18-19)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)   |
| 8回 | 第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。) |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。                 |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。                  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I                       |

|       |   |
|-------|---|
|       | A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書   | Fundamental Science English I / Taichi Kameyam<br>a他 / 成美堂 / 9784791960378  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11I090)                   |
| 英文科目名 | Integrated English III A            |
| 担当教員名 | 杉山正二 (すぎやましょうじ)                     |
| 対象学年  | 2年                                  |
| 開講学期  | 春1                                  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                             |
| 対象クラス | 機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース |
| 単位数   | 0.5                                 |
| 授業形態  | 講義                                  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。                               |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Additionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。                    |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小テスト(第2回)を行う。 |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テストの解説を行う。     |
| 5回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Divisionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。                  |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。                                    |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構文を学習する。  |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)  |
| 2回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 3回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 4回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 5回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 6回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 7回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、専門用語、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Fundamental Science in English I/Taichi Kageyama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | B1号館2階 杉山研究室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB111110)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 浅野純一(あさのじゅんいち)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 火曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。<br>教科書のウェブページについて説明する。<br>第1課：声調と短母音について説明、練習する。<br>簡単な挨拶と数の言い方について説明する。 |
| 2回 | 第2課：子音（無気音と有気音）について説明する。<br>子音（そり舌音）について説明する。<br>簡単な構文について説明する。                                      |
| 3回 | 第3課：複合母音の発音についてについて説明する。<br>断定の言い方について説明する。<br>この回から、隔週で宿題を出す。                                       |
| 4回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第4課：声調の変化など例外的な発音について説明する。  |
| 5回 | 第4課：年月日、時刻の言い方について説明する。<br>文法の原則について説明する。  |
| 6回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第5課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。   |
| 7回 | 第5課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。   |
| 8回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>発音のまとめと文法の原則について復習する。<br>最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)                                     |
| 2回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)                          |
| 3回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 4回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 5回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 6回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 7回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 8回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分) |

|             |  |
|-------------|--|
| 講義目的        | 中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国（中華圏）文化に興味を持つこと。（教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）   |
| 達成目標        | 1) ピンイン表記が読めるようになること<br>2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること<br>3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。<br>4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること |
| キーワード       | 中国語、中華圏、中国文化   |
| 成績評価（合格基準60 | 宿題30点（各10点×3）、最終評価試験70点  |
| 関連科目        | 中国語 B<br>中国語 A・B   |
| 教科書         | 中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9  |
| 参考書         | 授業中に紹介する   |
| 連絡先         | asanoj@big.ous.ac.jp   |
| 注意・備考       | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施        | 実施する   |



|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11K010)           |
| 英文科目名 | Integrated English I A      |
| 担当教員名 | 是近成子* (これちかせいこ*)            |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: College Sports(pp.6-8)を学習しながら大学でのスポーツ活動等について考える作業をする。                  |
| 3回 | Unit 1: College Sports(pp.9-11)の内容を学習して、特にText Completionを発展させて理解につなげる授業をする。                            |
| 4回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)の内容を学習して、アメリカ文化におけるヒップホップ音楽の歴史やその背景について学習する。                             |
| 5回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)の内容を学習して、各自が調べてきたヒップホップ音楽に関するものを発表しあいながら授業を展開する。                         |
| 6回 | 第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の小テストをする。Unit 3: Travel(pp.18-19)の内容を学習して、各自の旅行体験等も交えながら旅行の有用性を確認する授業をする。 |
| 7回 | Unit 3: Travel(pp.20-23)の内容を学習して、各自が訪問してみたいと考える国々について調べてきたものを発表しあいながら授業を展開する。                           |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1: College Sports(pp.6-8)を予習すること。(標準学習時間60分)                                  |
| 3回 | Unit 1: College Sports(pp.9-11)を予習すること。(標準学習時間60分)                                 |
| 4回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)を予習すること。(標準学習時間60分)                                 |
| 5回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)を予習すること。(標準学習時間70分)                                 |
| 6回 | 第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語を復習すること。Unit 3: Travel(pp.18-19)を予習すること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | Unit 3: Travel(pp.20-23)を予習すること。(標準学習時間70分)  |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                          |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が           |

|      |   |
|------|---|
|      | ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合もある。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11K020)           |
| 英文科目名 | Integrated English I A      |
| 担当教員名 | バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)         |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方の説明をする。多読についての説明も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Chapter 1 A Family Sees America TogetherのVocabularyとPre-reading Preparationをする。                                |
| 3回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1 A Family Sees America Togetherの本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文をReading Analysisで精読する。   |
| 4回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 1のInformation Organizationで本文の内容を整理する。Chapter 2 Volunteer VacationsのVocabularyとPre-reading Preparationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文を音読する。 |
| 5回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 2 Volunteer Vacationsの本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。Topics for Discussion and Writingに従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。     |
| 6回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 How Alike Are Identical Twins?のVocabularyとPre-reading Preparationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文を音読する。                                    |
| 7回 | Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 3 How Alike Are Identical Twins?のReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。  |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 教科書に目を通し、Chapter 1のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)                                 |
| 3回 | 課題の単語プリントChapter 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)                 |
| 4回 | 精読した本文の内容の確認と復習をすること。Chapter 2 Volunteer VacationsのVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分) |
| 5回 | 課題の単語プリントChapter 2の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)                 |
| 6回 | Chapter 3のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)  |
| 7回 | 課題の単語プリントChapter 3の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)                 |
| 8回 | 第2回から第7回までに学習した語彙・文法・速読攻略法などの総復習をすること。自筆の文法ノートを整理すること。(標準学習時間120分)                             |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標         | TOEIC450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価                                     |

|       |  |
|-------|--|
|       | する。総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目  | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー   |
| 教科書   | Reading Access Skills for Academic Success /<br>Miwako Yamashina 他 / CENGAGE Learning / 978130<br>5077072  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。授業では計測や計算が発生するので、ストップウォッチ機能や電卓機能がある携帯電話またはスマートフォンを必ず持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11K030)           |
| 英文科目名 | Integrated English I A      |
| 担当教員名 | 林玉美* (はやしたまみ*)              |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | Lesson 1 「家族」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。      |
| 3回 | Lesson 1 「家族」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。                       |
| 4回 | Lesson 2 「キャンパス案内」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。 |
| 5回 | Lesson 2 「キャンパス案内」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。                  |
| 6回 | Lesson 3 「就職・職場」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。   |
| 7回 | Lesson 3 「就職・職場」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。                    |
| 8回 | 総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。                                    |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                        |
| 2回 | Lesson 1 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)                        |
| 3回 | Lesson 1 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)                                  |
| 4回 | Lesson 2 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)                        |
| 5回 | Lesson 2 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)                                  |
| 6回 | Lesson 3 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)                        |
| 7回 | Lesson 3 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)                                  |
| 8回 | Lesson 1 ~ 3までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー  |
| 教科書        | Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334<br>463   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11K040)           |
| 英文科目名 | Integrated English I A      |
| 担当教員名 | 稲富百合子* (いなどみゆりこ*)           |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (pp. 3-7) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。                         |
| 3回 | Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。              |
| 4回 | Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp. 15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4- 助動詞 (pp. 18-22) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。 |
| 5回 | Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。                      |
| 6回 | Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32) と、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形 (pp. 33-37) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。        |
| 7回 | Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞 (p. 38-42) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (p. 3-7) を予習すること。(標準学習時間60分)  |
| 3回 | Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) を予習すること。(標準学習時間70分)                   |
| 4回 | Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp. 15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4- 助動詞 (pp. 18-22) を予習すること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) を予習すること。(標準学習時間70分)                      |
| 6回 | Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32) と、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形 (pp. 33-37) を予習すること。(標準学習時間70分)        |
| 7回 | Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞 (p. 38-42) を予習すること。(標準学習時間70分)   |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。                              |

|       |   |
|-------|---|
| 関連科目  | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー  |
| 教科書   | Say It Right in English (『ネイティブが気になる日本人の英語』) /<br>Mark Thompson「他」/ 英宝社 / 978-4-269-66035-9   |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11K050)         |
| 英文科目名 | Integrated English I A    |
| 担当教員名 | 前川洋子(まえかわようこ)             |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科 |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | Unit 1 「はじめまして」 Warm-up、Reading、文法説明(文型)のセクションを行う。                          |
| 3回 | Unit 1 「はじめまして」Listening、Writing & Speaking、セクションを行い、応用問題を解く。               |
| 4回 | Unit 2 「レシピを見よう」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、文法説明(命令文)、Listening のセクションを行う。      |
| 5回 | Unit 2 「レシピを見よう」Listening、Writing & Speaking のセクションを行い、応用問題を解く。             |
| 6回 | Unit 3 「いつも何しているの？」 Warm-UP(ペアワーク)、Reading、文法説明(現在形と頻度)、Listeningのセクションを行う。 |
| 7回 | Unit 3 「いつも何しているの？」Writing & Speaking、のセクションを行い、応用問題を解く。                    |
| 8回 | Unit1-3の総復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                               |
| 2回 | テキスト1-3ページの単語、表現を調べておくこと。自己紹介が出来るように、自分のプロフィールで使う単語を調べておくこと。(標準学習時間120分) |
| 3回 | 前回授業の文法をよく復習し、単語や表現を覚えておくこと。応用問題が解けるように準備すること。(標準学習時間120分)               |
| 4回 | テキスト7-8ページの単語、表現を調べておくこと。調理に関する表現を学んでおくこと。(標準学習時間120分)                   |
| 5回 | 前回授業の文法をよく復習し、オリジナルレシピを用意しておくこと。(標準学習時間120分)                             |
| 6回 | テキスト13-15ページの単語、表現を調べておくこと。連絡手段に関する表現を学んでおくこと。(標準学習時間120分)               |
| 7回 | 前回授業の文法をよく復習し、一週間のスケジュールを英語で表現できるように準備しておくこと。(標準学習時間120分)                |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー   |
| 教科書          | English Locomotion(参加して学ぶ総合英語) / JACET 教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | B1号館2階   |
| 注意・備考        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、辞書を持ってくること。</li> <li>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。</li> <li>・講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。</li> </ul> |



試験実施

実施する

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                       |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科                   |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation During class you will register for or online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                        |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |

|    |   |
|----|---|
|    | 間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講義目的        | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標        | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード       | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60 | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書         | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書         | None needed   |
| 連絡先         | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。   |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K070)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科               |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K080)                 |
| 英文科目名 | Communicative English I A         |
| 担当教員名 | アンドリュース・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*) |
| 対象学年  | 1年                                |
| 開講学期  | 春1                                |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                           |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科                       |
| 単位数   | 0.5                               |
| 授業形態  | 講義                                |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K090)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科               |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |



|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K100)           |
| 英文科目名 | Communicative English I A   |
| 担当教員名 | エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*) |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                     |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科                 |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11K110)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドニール(でいびっどにーる)        |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 情報工学科, 建築学科               |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11L010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)    |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科        |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方の説明をする。多読についての説明も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Unit 1 CrimeのDiscussion, Conversation, Questionsをする。        |
| 3回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 Crime のData Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。   |
| 4回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。   |
| 5回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。 |
| 6回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones のReading にて精読をする。  |
| 7回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 教科書の〈はじめに〉をよく読み教科書の目的を把握すること。Unit 1 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分) |
| 3回 | 課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)                        |
| 4回 | 精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)                           |
| 5回 | Unit 2 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)                              |
| 6回 | 課題の単語プリントUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)                       |
| 7回 | 精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)                           |
| 8回 | Unit 1から2までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)                                   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784523178224  |

|       |   |
|-------|---|
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11L020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 是近成子* (これちかせいこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科        |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: College Sports(pp.6-8)を学習しながら大学でのスポーツ活動等について考える作業をする。                  |
| 3回 | Unit 1: College Sports(pp.9-11)の内容を学習して、特にText Completionを発展させて理解につなげる授業をする。                            |
| 4回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)の内容を学習して、アメリカ文化におけるヒップホップ音楽の歴史やその背景について学習する。                             |
| 5回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)の内容を学習して、各自が調べてきたヒップホップ音楽に関するものを発表しあいながら授業を展開する。                         |
| 6回 | 第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語の小テストをする。Unit3 : Travel(pp.18-19)の内容を学習して、各自の旅行体験等も交えながら旅行の有用性を確認する授業をする。 |
| 7回 | Unit3 : Travel(pp.20-23)の内容を学習して、各自が訪問してみたいと考える国々について調べてきたものを発表しあいながら授業を展開する。                           |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1: College Sports(pp.6-8)を予習すること。(標準学習時間60分)                                  |
| 3回 | Unit 1: College Sports(pp.9-11)を予習すること。(標準学習時間60分)                                 |
| 4回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.12-14)を予習すること。(標準学習時間60分)                                 |
| 5回 | Unit 2: Hip Hop Music(pp.15-17)を予習すること。(標準学習時間70分)                                 |
| 6回 | 第一回から第5回で学習したUnit 1-Unit2までの単語を復習すること。Unit3 : Travel(pp.18-19)を予習すること。(標準学習時間120分) |
| 7回 | Unit3 : Travel(pp.20-23)を予習すること。(標準学習時間70分)  |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                          |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | TOEIC450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード      | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準) | 60 課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先        | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない   |



|      |   |
|------|---|
|      | 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合もある。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11L030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 松岡由美子* (まつおかゆみこ*)      |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科        |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1はじめまして!の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.2) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。 |
| 3回 | Unit 1はじめまして!のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。英語の文型の理解を深める演習をする。                          |
| 4回 | Unit 2 レシピを見ようの Warm-up でペアワークをする。Reading (p.8) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。                                 |
| 5回 | Unit 2 レシピを見ようのListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。命令文と自動詞・他動詞の理解を深める演習をする。                   |
| 6回 | Unit 3 いつも何しているの?の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.14) を読み, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。                             |
| 7回 | Unit 3 いつも何しているの?のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在時制と頻度の表現の理解を深める演習をする。                 |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総まとめ, 質疑応答と, 最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1のReading (p.2) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                                 |
| 3回 | Unit 1のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)  |
| 4回 | Unit 2 のReading (p.8) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | Unit 2 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 6回 | Unit 3 のReading (p.14) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                               |
| 7回 | Unit 3 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総復習をし, 質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11L040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科        |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: be動詞(現在形)を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。 |
| 3回 | Unit 2: 一般動詞(現在形)を使った表現を復習し、日常の場面に即した文章作成をする。多読をする。                        |
| 4回 | Unit 3: be動詞の過去形を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。                           |
| 5回 | プリントを使ってUnit 1-3の重要事項の確認と発展問題をし、中間テストを実施する。多読をする。                          |
| 6回 | Unit 4: 一般動詞の規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。                                  |
| 7回 | Unit 5: 一般動詞の不規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。                                 |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1のExpressions に出てくる英文を各3回ずつ書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 3回 | Unit 2のExpressions に出てくる英文を各3回ずつ書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 4回 | Unit 3のExpressions に出てくる英文を各3回ずつ書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 5回 | Unit 1-3の内容について、表現と文法の重要事項をよく確認しておくこと。(標準学習時間60分)                                      |
| 6回 | Unit 4のExpressions に出てくる英文を各3回ずつ書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 7回 | Unit 1のExpressions に出てくる英文を各3回ずつ書き取りと音読をする。文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)              |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                              |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writing に重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。  |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身に着けること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 提出課題25% 中間テスト25% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523-17862-0 C0082  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |

試験実施

実施する

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11L050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 稲富百合子* (いなどみゆりこ*)      |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                |
| 対象クラス | 応用物理学科, 臨床生命科学科        |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: 英文における主語の設定 (pp. 8-13) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。                                |
| 3回 | Unit 2: 品詞ってどんなもの? (pp. 14-19) と、Unit 3: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 1 (pp. 20-25) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。          |
| 4回 | Unit 4: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 2 (pp. 26-31) と、Unit 5: 述語動詞の形で時制を決めるPart 1 (pp. 32-37) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。 |
| 5回 | Unit 6: 「それは」と訳さない   |
| 6回 | Unit 8: 述語動詞の形で時制を決めるPart 2 (pp. 50-55) と、Unit 9: <前置詞+名詞> で表現の幅を広げるPart 1 (pp. 56-61) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。 |
| 7回 | Unit 10: <前置詞+名詞> で表現の幅を広げるPart 2 (pp. 62-67) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。  |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1: 英文における主語の設定 (pp. 8-13) を予習すること。(標準学習時間70分)   |
| 3回 | Unit 2: 品詞ってどんなもの? (pp. 14-19) と、Unit 3: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 1 (pp. 20-25) を予習すること。(標準学習時間70分)          |
| 4回 | Unit 4: 英文のスタイルは使われる動詞で決まるPart 2 (pp. 26-31) と、Unit 5: 述語動詞の形で時制を決めるPart 1 (pp. 32-37) を予習すること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 6: 「それは」と訳さない   |
| 6回 | Unit 8: 述語動詞の形で時制を決めるPart 2 (pp. 50-55) と、Unit 9: <前置詞+名詞> で表現の幅を広げるPart 1 (pp. 56-61) を予習すること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Unit 10: <前置詞+名詞> で表現の幅を広げるPart 2 (pp. 62-67) を予習すること。(標準学習時間70分)  |
| 8回 | 第2回から第7回までの内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Grammar on Target:120 Key Sentences for Communication (『話すための基本文法とターゲットセンテンス120』) / 樋口千春「他」 / センゲージラーニング / 978-4-86312-311-3                   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                       |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                    |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation During class you will register for or online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                        |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |



|    |   |
|----|---|
|    | 間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標       | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード      | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準） | 60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%  |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書        | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書        | None needed   |
| 連絡先        | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。   |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L070)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L080)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L090)               |
| 英文科目名 | Communicative English I A       |
| 担当教員名 | アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*) |
| 対象学年  | 1年                              |
| 開講学期  | 春1                              |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                         |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                      |
| 単位数   | 0.5                             |
| 授業形態  | 講義                              |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation During class you will register for or online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                        |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間      |

|    |   |
|----|---|
|    | 間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標       | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード      | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準） | 60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%  |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書        | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書        | None needed   |
| 連絡先        | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L100)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | テッドエケリン* (てっどえけりん*)       |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |



|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11L110)           |
| 英文科目名 | Communicative English I A   |
| 担当教員名 | エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*) |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                     |
| 対象クラス | 化学科, 生物化学科                  |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11L120)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 柳枝青* (りゅうじちよん*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 水曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <オリエンテーション> 授業の進め方や準備物についての説明をする。              |
| 2回 | <基本母音> ハングルの10の基本母音を立ちを元に学習する。                 |
| 3回 | <基本子音> ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。           |
| 4回 | ハングルの書き方の練習を重点的にする。                            |
| 5回 | ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。   |
| 6回 | <激音> 激音の発音と書き方について学習する。                        |
| 7回 | <濃音> 濃音の発音と書き方について学習する。                        |
| 8回 | <二重母音> 二重母音の書き方と発音について学習する。45分間の講義の後最終試験を実施する。 |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)                                   |
| 3回 | 母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)                                    |
| 4回 | 子音母音を書けるようにしておくこと。<br>自分の名前をハングルで書けるようにしておくこと。(準備学習時間120分) |
| 5回 | 授業前に読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)                              |
| 6回 | 先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)                                  |
| 7回 | 激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)                                    |
| 8回 | 濃音を覚えてくること。<br>ここまで内容を理解して整理すること(準備学習時間150分)               |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)           |
| 達成目標       | 表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。  |
| キーワード      | ハングル・異文化理解  |
| 成績評価(合格基準) | 最終評価試験100%により成績を評価する。<br>60%以上を合格とする。                                     |
| 関連科目       | ハングル  |
| 教科書        | かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284                             |
| 参考書        |   |
| 連絡先        |   |
| 注意・備考      | 必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。<br>毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11M010)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)    |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科           |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。   |
| 2回 | オリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方の説明をする。多読についての説明も行い、学生が自分で本を選び10分間の多読を実践する。Unit 1 CrimeのDiscussion, Conversation, Questionsをする。        |
| 3回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 Crime のData Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。   |
| 4回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 1 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。   |
| 5回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をし、Reading にて精読をする。 |
| 6回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 Mobiles phones のReading にて精読をする。  |
| 7回 | Warm-up として10分間多読をする。Unit 2 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 教科書の〈はじめに〉をよく読み教科書の目的を把握すること。Unit 1 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分) |
| 3回 | 課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)                        |
| 4回 | 精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)                           |
| 5回 | Unit 2 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)                              |
| 6回 | 課題の単語プリントUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)                       |
| 7回 | 精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)                           |
| 8回 | Unit 1から2までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)                                   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | TOEIC500点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784523178224  |

|       |   |
|-------|---|
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持っていくこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11M020)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 丸山糸美 (まるやまいとみ)         |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科           |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーションと多読を行う。   |
| 3回 | 多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 4回 | 多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 5回 | 多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 6回 | 多読をする。Unit2のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。 |
| 7回 | 多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。                   |
| 8回 | Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。<br>最終評価試験を実施する。            |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと (標準学習時間30分)                            |
| 2回 | シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと (標準学習時間60分)                           |
| 3回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 4回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit1を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 5回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit2の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 6回 | 前回の授業の復習をすること<br>Unit2を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)                   |
| 7回 | Words&Phrasesを参考にしながら、Unit3の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)     |
| 8回 | これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること<br>Unit3を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分) |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標          | TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。   |
| キーワード         | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価 (合格基準60) | 提出課題30%、発表10%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目          | 総合英語IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語IA・IB・IIA・IIB、専門英語IA・IB・IIA・IIB |
| 教科書           | Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9  |
| 参考書           | 適宜指示する。   |
| 連絡先           | itomi@xmath.ous.ac.jp   |
| 注意・備考         | 毎回、必ず辞書を持参すること。<br>多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。  |
| 試験実施          | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11M030)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 稲富百合子* (いななどみゆりこ*)     |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科           |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (pp. 3-7) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。                         |
| 3回 | Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。              |
| 4回 | Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp. 15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4- 助動詞 (pp. 18-22) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。 |
| 5回 | Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。                      |
| 6回 | Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32) と、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形 (pp. 33-37) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。        |
| 7回 | Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞 (p. 38-42) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。   |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1: Mansion, Writing Exercise 1- be動詞 (p. 3-7) を予習すること。(標準学習時間70分)  |
| 3回 | Unit 2: Repeater, Writing Exercise 2- be動詞 (現在) (pp. 8-12) と、Unit 3: Talent (pp. 13-14) を予習すること。(標準学習時間70分)                   |
| 4回 | Unit 3: Writing Exercise 3- 動詞 (過去、未来) (pp. 15-17) と、Unit 4: Service, Writing Exercise 4- 助動詞 (pp. 18-22) を予習すること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 5: OL & Businessman, Exercise 5- 進行形 (p. 23-27) と、Unit 6: Challenge (pp. 28-29) を予習すること。(標準学習時間70分)                      |
| 6回 | Unit 6: Writing Exercise 6- 受動態 (pp. 30-32) と、Unit 7: Claim, Writing Exercise 7- 現在完了形 (pp. 33-37) を予習すること。(標準学習時間70分)        |
| 7回 | Unit 8: Manner Up, Writing Exercise 8- 不定詞 (p. 38-42) を予習すること。(標準学習時間70分)   |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身につけること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。                              |



|       |   |
|-------|---|
| 関連科目  | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語<br>IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語<br>、TOEICセミナー  |
| 教科書   | Say It Right in English (『ネイティブが気になる日本人の英語』) /<br>Mark Thompson「他」/ 英宝社 / 978-4-269-66035-9   |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11M040)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)       |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科           |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 1: be動詞(現在形)を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。 |
| 3回 | Unit 2: 一般動詞(現在形)を使った表現を復習し、日常の場面に即した文章作成をする。多読をする。                        |
| 4回 | Unit 3: be動詞の過去形を使った身近な表現と場面に応じた英文表現を作成する。多読をする。                           |
| 5回 | プリントを使ってUnit 1-3の重要事項の確認と発展問題をし、中間テストを実施する。多読をする。                          |
| 6回 | Unit 4: 一般動詞の規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。                                  |
| 7回 | Unit 5: 一般動詞の不規則変化について、重要構文・表現を学習する。多読をする。                                 |
| 8回 | 第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 3回 | Unit 2のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 4回 | Unit 3のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 5回 | Unit 1-3の内容について、表現と文法の重要事項をよく確認しておくこと。(標準学習時間60分)                                 |
| 6回 | Unit 4のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分) |
| 7回 | Unit 5のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)              |
| 8回 | 第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)                         |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writing に重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。  |
| 達成目標         | TOEIC400点相当の英語力を身に着けること。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC   |
| 成績評価(合格基準60) | 提出課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523-17862-0 C0082  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |

試験実施

実施する

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11M050)      |
| 英文科目名 | Integrated English I A |
| 担当教員名 | 松岡由美子* (まつおかゆみこ*)      |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                |
| 対象クラス | 動物学科, 生物地球学科           |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 英語習熟度評価とガイダンスを実施する。  |
| 2回 | オリエンテーション(授業の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Unit 1はじめて！の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.2) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。 |
| 3回 | Unit 1はじめて！のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。英語の文型の理解を深める演習をする。                       |
| 4回 | Unit 2 レシピを見よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.8) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。                              |
| 5回 | Unit 2 レシピを見よう のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。命令文と自動詞・他動詞の理解を深める演習をする。             |
| 6回 | Unit 3 いつも何しているの? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.14) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。                          |
| 7回 | Unit 3 いつも何しているの?のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。現在時制と頻度の表現の理解を深める演習をする。            |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Unit 1のReading (p.2) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                                 |
| 3回 | Unit 1のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)  |
| 4回 | Unit 2 のReading (p.8) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | Unit 2 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 6回 | Unit 3 のReading (p.14) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)                               |
| 7回 | Unit 3 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分) |
| 8回 | 春1学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標         | 基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。  |
| キーワード        | Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M060)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                       |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科                |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M070)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科            |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |



|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M080)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科            |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M090)               |
| 英文科目名 | Communicative English I A       |
| 担当教員名 | アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*) |
| 対象学年  | 1年                              |
| 開講学期  | 春1                              |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                         |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科                  |
| 単位数   | 0.5                             |
| 授業形態  | 講義                              |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation During class you will register for or online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                        |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分   |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |

|    |   |
|----|---|
|    | 間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標       | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード      | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準） | 60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%  |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書        | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書        | None needed   |
| 連絡先        | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。   |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M100)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | テッドエケリン* (てっどえけりん*)       |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                   |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科            |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11M110)           |
| 英文科目名 | Communicative English I A   |
| 担当教員名 | エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*) |
| 対象学年  | 1年                          |
| 開講学期  | 春1                          |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                     |
| 対象クラス | 応用数学科, 生命医療工学科              |
| 単位数   | 0.5                         |
| 授業形態  | 講義                          |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |



|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11M120)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 柳枝青* (りゅうじちよん*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 水曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <オリエンテーション> 授業の進め方や準備物についての説明をする。              |
| 2回 | <基本母音> ハングルの10の基本母音を立ちを元に学習する。                 |
| 3回 | <基本子音> ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。           |
| 4回 | ハングルの書き方の練習を重点的にする。                            |
| 5回 | ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。   |
| 6回 | <激音> 激音の発音と書き方について学習する。                        |
| 7回 | <濃音> 濃音の発音と書き方について学習する。                        |
| 8回 | <二重母音> 二重母音の書き方と発音について学習する。45分間の講義の後最終試験を実施する。 |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)                                   |
| 3回 | 母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)                                    |
| 4回 | 子音母音を書けるようにしておくこと。<br>自分の名前をハングルで書けるようにしておくこと。(準備学習時間120分) |
| 5回 | 授業前に読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)                              |
| 6回 | 先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)                                  |
| 7回 | 激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)                                    |
| 8回 | 濃音を覚えてくること。<br>ここまで内容を理解して整理すること(準備学習時間150分)               |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)           |
| 達成目標         | 表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。  |
| キーワード        | ハングル・異文化理解  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価する。<br>60%以上を合格とする。                                     |
| 関連科目         | ハングル  |
| 教科書          | かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284                             |
| 参考書          |   |
| 連絡先          |   |
| 注意・備考        | 必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。<br>毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11N010)                            |
| 英文科目名 | Communicative English III A                  |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)                         |
| 対象学年  | 2年   |
| 開講学期  | 春1   |
| 曜日時限  | 水曜日 4時限                                      |
| 対象クラス | 理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5  |
| 授業形態  | 講義   |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Course outline                               |
| 2回 | Unit 1 Delivery, Preparing, Content          |
| 3回 | Unit 1 Planning, Visual Aids, Performance I  |
| 4回 | Unit 2 Delivery, Preparing, Content          |
| 5回 | Unit 2 Planning, Visual Aids, Performance II |
| 6回 | Unit 3 Delivery, Preparing, Content          |
| 7回 | Unit 3 Planning, Visual Aids, Performance II |
| 8回 | Consolidation                                |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Please bring your textbook. After class preview units 1 to 3 (標準学習時間30分) |
| 2回 | Prepare notes on the topic to help you in the next lesson 標準学習時間 120分    |
| 3回 | Meet with partner to video your presentation 標準学習時間 120分                 |
| 4回 | Prepare notes on the topic to help you in the next lesson 標準学習時間 120分    |
| 5回 | Meet with partner to video your presentation 標準学習時間 120分                 |
| 6回 | Prepare notes on the topic to help you in the next lesson 標準学習時間 120分    |
| 7回 | Meet with partner to video your presentation 標準学習時間 120分                 |
| 8回 | Review and practise what you have learned 標準学習時間 120分                    |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | Learn and practise techniques for making successful presentations. (この講義は教養教育センター単位認定の方針Aにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | Gain confidence and ability to convey your ideas to an audience.   |
| キーワード      | communication, speaking, reading, listening, presentation, discussion  |
| 成績評価(合格基準) | Three presentations in a quarter. Each worth 25%, and 25% for in class activity.   |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/978-4-86312-212-3  |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先        | C1号館4階学習支援センター分室   |
| 注意・備考      | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、  |

|      |  |
|------|--|
|      | 後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する   |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11P010)                            |
| 英文科目名 | German I A                                   |
| 担当教員名 | 高池久隆 (たかいけひさたか)                              |
| 対象学年  | 1年   |
| 開講学期  | 春1   |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                                      |
| 対象クラス | 理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5  |
| 授業形態  | 講義   |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。                       |
| 2回 | ドイツ語の発音の基本について説明をする。   |
| 3回 | 発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。                                  |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                                 |
| 5回 | 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。                          |
| 6回 | 不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。  |
| 7回 | 不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                            |
| 8回 | 文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。最終評価試験を実施する。試験終了後に解説をする。 |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)   |
| 2回 | 第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)                                       |
| 3回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           |
| 4回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 5回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 6回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)       |
| 7回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 8回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。動詞の変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。) |
| 達成目標         | 独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。   |
| キーワード        | ドイツ語、ドイツ文化  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | ドイツ語 B、ドイツ語 A、ドイツ語 B  |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991<br>: 独和辞典 / (第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)   |
| 参考書          | 適宜指示する。   |
| 連絡先          | B1号館2階 高池研究室  |
| 注意・備考        | ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。<br>・受講者数の上限を100名とする。<br>・最終評価試験の終了後解説を行なう。<br>・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11P020)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 浅野純一(あさのじゅんいち)                            |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。<br>教科書のウェブページについて説明する。<br>第1課：声調と短母音について説明、練習する。<br>簡単な挨拶と数の言い方について説明する。 |
| 2回 | 第2課：子音（無気音と有気音）について説明する。<br>子音（そり舌音）について説明する。<br>簡単な構文について説明する。                                      |
| 3回 | 第3課：複合母音の発音についてについて説明する。<br>断定の言い方について説明する。<br>この回から、隔週で宿題を出す。                                       |
| 4回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第4課：声調の変化など例外的な発音について説明する。  |
| 5回 | 第4課：年月日、時刻の言い方について説明する。<br>文法の原則について説明する。  |
| 6回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>第5課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。   |
| 7回 | 第5課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。   |
| 8回 | 前回の宿題の解答と解説をする。<br>発音のまとめと文法の原則について復習する。<br>最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスなどよく読んでおくこと。(60分)                                     |
| 2回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。(90分)                          |
| 3回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 4回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 5回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 6回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。(120分)                 |
| 7回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。前回の宿題を確認すること。(120分)            |
| 8回 | 教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとすること。宿題をすること。試験に向けて全体を復習すること。(150分) |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国（中華圏）文化に興味を持つこと。（教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）   |
| 達成目標         | 1) ピンイン表記が読めるようになること<br>2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること<br>3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。<br>4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること |
| キーワード        | 中国語、中華圏、中国文化   |
| 成績評価（合格基準60） | 宿題30点（各10点×3）、最終評価試験70点  |
| 関連科目         | 中国語 B<br>中国語 A・B   |
| 教科書          | 中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9  |
| 参考書          | 授業中に紹介する   |
| 連絡先          | asanoj@big.ous.ac.jp   |
| 注意・備考        | 受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P030)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 伊野家伸一* (いのけしんいち*)        |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。<br>導入的演習(プリント等)をする。                            |
| 2回 | Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。   |
| 3回 | Unit1: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                               |
| 4回 | Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。  |
| 5回 | 確認試験。<br>Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                   |
| 6回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life<br>パッセージを読み、表現・内容を検討する。               |
| 7回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life<br>パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。 |
| 8回 | これまでの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。<br>(標準学習時間30分)  |
| 2回 | 英文の単語を調べ、文意把握を試みること<br>(標準学習時間70分)  |
| 3回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                    |
| 4回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)               |
| 5回 | 予習: 確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。授業で予定されるページを読み返し、単語を調べる。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間120分) |
| 6回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                    |
| 7回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                    |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。<br>(標準学習時間120分)  |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | 論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。  |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 60 学期中ほどに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 A, B, A, B, B, A, B、<br>発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、<br>専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ<br>ミナー |

|       |  |
|-------|--|
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |



|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P040)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 林玉美* (はやしたまみ*)           |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。                       |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・<br>オーバーラッピングをする。                                   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読<br>・オーバーラッピングをする。                                   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング<br>をする。 |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本<br>文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? 語句・表現・重要構文を学習し<br>、本文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。  |
| 8回 | 総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間9<br>0分) |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん<br>でおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? の語句・表現を調べて、本文を<br>読んでおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)   |
| 8回 | Unit 1~5 までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した重要事項を復習し<br>ておくこと。(標準学習時間120分)                             |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に<br>正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー |
| 教科書          | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97<br>84791960255  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |

|       |   |
|-------|---|
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P050)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 鳥越秀知* (とりごえひでとも*)        |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。 |
| 2回 | Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。  |
| 3回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。  |
| 4回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。   |
| 5回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。                    |
| 6回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。                         |
| 7回 | Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでくること。Unit 1の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                   |
| 2回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 3回 | Unit 2の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                                |
| 4回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 5回 | Unit 3の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)         |
| 6回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 7回 | Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)                              |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義目的  | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標  | 基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単な文法が書けること。       |
| キーワード | Reading, Writing   |

|             |   |
|-------------|---|
| 成績評価（合格基準60 | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書         | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P060)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 前川洋子(まえかわようこ)            |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。                                    |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Acclulations, Part1 Addit<br>ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習<br>する。         |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio<br>nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                    |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・<br>表現・練習問題等を学習する。   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure<br>sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す<br>る。           |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volume, Lesson3 Part1 Atoms an<br>d Moleculesを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられ<br>る構文・表現を学習する。 |
| 7回 | Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin<br>tを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習す<br>る。           |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)  |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Acclulations, Part1 Addit<br>ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準<br>学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio<br>nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                            |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で<br>調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                       |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure<br>sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                            |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volume, Lesson3 Part1 Atoms an<br>d Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                  |
| 7回 | Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Poin<br>tの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                            |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ<br>ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが<br>書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格と<br>する。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー |
| 教科書          | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青<br>山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |

|       |  |
|-------|--|
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先   | B1号館2階   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。<br>課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。<br>講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。<br>この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P070)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 松浦奈美* (まつうらなみ*)          |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明する。   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。   |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。                            |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。           |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divisionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)   |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                    |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標       | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 60 最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C 1号館1階 非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |



|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11P080)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 上仲律子* (うえなかりつこ*)         |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 1時限                  |
| 対象クラス | 情報科学科, 生物地球学科            |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明する。   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。   |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。                            |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。           |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divisionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)   |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                    |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標       | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C 1号館1階 非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11Q010)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 支洪涛* (しこうとう*)                             |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                             |
|----|----------------------------------|
| 1回 | オリエンテーション、中国語について概説する。           |
| 2回 | 単母音、複母音、四声などについて説明する。            |
| 3回 | 子音を中心に説明する。                      |
| 4回 | 鼻音を伴う母音を中心に説明する。                 |
| 5回 | 軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。   |
| 6回 | 「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。     |
| 7回 | 副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。 |
| 8回 | これまでの内容のまとめ。最終評価試験。              |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 特になし。  |
| 2回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 3回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 4回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 5回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 6回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 7回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 8回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。   |
| キーワード        | 母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 関連科目         | 中国語  |
| 教科書          | ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872  |
| 参考書          | 講義の際、適宜紹介する。   |
| 連絡先          |  |
| 注意・備考        | 秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11Q020)                            |
| 英文科目名 | German I A                                   |
| 担当教員名 | 高池久隆 (たかいけひさたか)                              |
| 対象学年  | 1年   |
| 開講学期  | 春1   |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                                      |
| 対象クラス | 理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5  |
| 授業形態  | 講義   |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。                       |
| 2回 | ドイツ語の発音の基本について説明をする。   |
| 3回 | 発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。                                  |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                                 |
| 5回 | 文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。                          |
| 6回 | 不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。  |
| 7回 | 不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。                            |
| 8回 | 文章読解を通じて、不規則変化動詞の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。最終評価試験を実施する。試験終了後に解説をする。 |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間60分)   |
| 2回 | 第1回の内容について、復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)                                       |
| 3回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 11ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)           |
| 4回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 13ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 5回 | 前回の内容を復習し、Lektion 2 12ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 6回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 15ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)       |
| 7回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 17ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)             |
| 8回 | 前回の内容を復習し、Lektion 3 16ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。試験のための準備をすること。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。動詞の変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。) |
| 達成目標         | 独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。   |
| キーワード        | ドイツ語、ドイツ文化  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | ドイツ語 B、ドイツ語 A、ドイツ語 B  |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991<br>: 独和辞典 / (第1回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第1回目の授業前に購入する必要はない。)   |
| 参考書          | 適宜指示する。   |
| 連絡先          | B1号館2階 高池研究室  |
| 注意・備考        | ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。<br>・受講者数の上限を100名とする。<br>・最終評価試験の終了後解説を行なう。<br>・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11Q030)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 柳枝青* (りゅうじちよん*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <オリエンテーション> 授業の進め方や準備物についての説明をする。              |
| 2回 | <基本母音> ハングルの10の基本母音を立ちを元に学習する。                 |
| 3回 | <基本子音> ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。           |
| 4回 | ハングルの書き方の練習を重点的にする。                            |
| 5回 | ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。   |
| 6回 | <激音> 激音の発音と書き方について学習する。                        |
| 7回 | <濃音> 濃音の発音と書き方について学習する。                        |
| 8回 | <二重母音> 二重母音の書き方と発音について学習する。45分間の講義の後最終試験を実施する。 |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)                                   |
| 3回 | 母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)                                    |
| 4回 | 子音母音を書けるようにしておくこと。<br>自分の名前をハングルで書けるようにしておくこと。(準備学習時間120分) |
| 5回 | 授業前に読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)                              |
| 6回 | 先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)                                  |
| 7回 | 激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)                                    |
| 8回 | 濃音を覚えてくること。<br>ここまで内容を理解して整理すること(準備学習時間150分)               |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)           |
| 達成目標       | 表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。  |
| キーワード      | ハングル・異文化理解  |
| 成績評価(合格基準) | 最終評価試験100%により成績を評価する。<br>60%以上を合格とする。                                     |
| 関連科目       | ハングル  |
| 教科書        | かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284                             |
| 参考書        |   |
| 連絡先        |   |
| 注意・備考      | 必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。<br>毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11Q040)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 王安* (おうあん*)                               |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(中国語の概観)、【第1課】中国語の発音(1)母音と声調を勉強する。 |
| 2回 | 【第2課】中国語の発音(2)轻声・子音などを勉強する。                 |
| 3回 | 【第3課】中国語の複合母音を勉強する。                         |
| 4回 | 【第4課】中国語の鼻母音を勉強する。                          |
| 5回 | 【第5課】中国語の発音規則を勉強する。                         |
| 6回 | 【第6課】“是”構文、人称代詞を勉強する。                       |
| 7回 | 【第6課】副詞“都”“也”“不”の使い方を勉強する。                  |
| 8回 | これまでの内容をまとめ、最終評価試験を行う。                      |

| 回数 | 準備学習                                   |
|----|--|
| 1回 | 必ず教科書を購入しておくこと。第1課を予習しておくこと。(学習時間:60分) |
| 2回 | 第2課を予習しておくこと。(学習時間:60分)                |
| 3回 | 第3課を予習しておくこと。(学習時間:60分)                |
| 4回 | 第4課を予習しておくこと。(学習時間:60分)                |
| 5回 | 第1課~第4課を復習し、第5課を予習しておくこと。(学習時間:120分)   |
| 6回 | 第6課の新出単語を予習しておくこと。(学習時間:60分)           |
| 7回 | 第6課の文法を復習すること。(学習時間:60分)               |
| 8回 | 第1課~第6課の内容をしっかりと復習すること。(学習時間:120分)     |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 初めて中国語に触れる学習者を対象とする授業です。中国語の発音の基礎をしっかりと身につけ、中国語入門~初級レベルの語彙・表現・文法を学習し、読む・書く・聴く・話すという4つの技能をバランスよく訓練する。また、言葉の背後にある中国の文化・社会・生活習慣などを紹介し、多文化理解を目指す。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 1、標準中国語のピンイン、声調を学習し、正しい発音を身に付ける。<br>2、中国語の文字表記を理解し、簡体字の書き方を学習する。<br>3、入門~初級レベルの中国語の語彙・表現・文法を身に付ける。<br>4、中国の文化や歴史、生活習慣などを知る。   |
| キーワード        | 外国語、中国語入門、四つの技能   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験(60%) + 小テスト(30%) + 提出課題(10%)により総合的に評価する。   |
| 関連科目         |   |
| 教科書          | 『標準中国語・基礎篇』/孫樹林・王欣・王安著/朝日出版/ISBN978-4-255-45161-9 C1087   |
| 参考書          | 授業中に適宜紹介する。   |
| 連絡先          | 岡山大学文学部 研究室 086-251-7431  |
| 注意・備考        | 中日・日中辞典を用意してください。受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q050)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 今城暁子* (いまじょうあきこ*)        |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 科学英語の取り組み方、講義の進め方, 多読 (extensive reading) について説明する。                    |
| 2回 | 多読をする。Unit 1 Eureka を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                              |
| 3回 | 多読をする。Unit 2 Hot Weather を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                         |
| 4回 | 多読をする。Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。 |
| 5回 | 多読をする。Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。    |
| 6回 | 多読をする。Unit 5 Henry Ford を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                          |
| 7回 | 多読をする。Unit 6 3-D Map of the Milky Way を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。            |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1の(A)Reading(英文)をよく読み、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)             |
| 3回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 2の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 4回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 3の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 5回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 4の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 6回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 5の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 7回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 6の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 8回 | 第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標         | 論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。                                |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。            |

|       |   |
|-------|---|
| 関連科目  | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |



|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q060)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 林玉美* (はやしたまみ*)           |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。                       |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・<br>オーバーラッピングをする。                                   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読<br>・オーバーラッピングをする。                                   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング<br>をする。 |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本<br>文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? 語句・表現・重要構文を学習し<br>、本文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。  |
| 8回 | 総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間9<br>0分) |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん<br>でおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? の語句・表現を調べて、本文を<br>読んでおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)   |
| 8回 | Unit 1~5 までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した重要事項を復習し<br>ておくこと。(標準学習時間120分)                             |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に<br>正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー |
| 教科書          | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97<br>84791960255  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布   |

|      |   |
|------|---|
|      | などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q070)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 伊野家伸一* (いのけしんいち*)        |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。<br>導入的演習(プリント等)をする。                         |
| 2回 | Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。  |
| 3回 | Unit2: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                            |
| 4回 | Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。                                       |
| 5回 | 確認試験。<br>Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                |
| 6回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life パッセージを読み、表現・内容を検討する。               |
| 7回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。 |
| 8回 | これまでの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。<br>(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 英文の単語を調べ、文意把握を試みること。<br>(標準学習時間70分)  |
| 3回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 4回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)              |
| 5回 | 予習: 確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。授業で予定されるページを読み返し、単語を調べる。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分) |
| 6回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 7回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。<br>(標準学習時間120分)   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。<br>文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 60 学期中半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 A, B, A, B, B, A, B、<br>発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、<br>専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ<br>ミナー |

|       |  |
|-------|--|
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q080)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 浅利明子* (あさりあきこ*)          |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Warm-up Activitiesを実践する。Reading Skillを理解する。   |
| 2回 | Unit1 Digital AmnesiaのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。  |
| 3回 | Unit1 Digital Amnesiaの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。                                   |
| 4回 | Unit2 Sleeping ParalysisのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。                                     |
| 5回 | Unit2 Sleeping Paralysisの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。                                |
| 6回 | Unit3 Why are Some People Better at Learning Languages?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。      |
| 7回 | Unit3 Why are Some People Better at Learning Languages?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。 |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文を含むセンテンスの読解等、講義内容について振り返り、最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 自習用音声を利用してUnit1 Digital Amnesiaを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)                                   |
| 3回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 4回 | 自習用音声を利用してUnit2 Sleeping Paralysisを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 6回 | 自習用音声を利用してUnit3 Why are Some People Better at Learning Languages?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 8回 | Unit1からUnit3までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 60 小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5  |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q090)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 鳥越秀知* (とりごえひでとも*)        |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。 |
| 2回 | Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。  |
| 3回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。  |
| 4回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。   |
| 5回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。                    |
| 6回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。                         |
| 7回 | Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでくること。Unit 1の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                   |
| 2回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 3回 | Unit 2の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                                |
| 4回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 5回 | Unit 3の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)         |
| 6回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 7回 | Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)                              |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義目的  | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標  | 基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。    |
| キーワード | Reading, Writing   |

|             |   |
|-------------|---|
| 成績評価（合格基準60 | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書         | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施        | 実施する  |



|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q100)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 上仲律子* (うえなかりつこ*)         |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明する。   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。   |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。                            |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。           |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divisionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)   |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                    |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C 1号館1階 非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q110)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 嶋村優枝* (しまむらまさえ*)         |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。     |
| 2回 | Unit 1 Numbers の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。                                    |
| 3回 | 前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正<br>確に理解する。理解度確認の課題を提出する。         |
| 4回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 Mathematics の前半を正確<br>に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。          |
| 5回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理<br>解度確認の課題を提出する。                 |
| 6回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Mathematical Symbol<br>s の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。 |
| 7回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理<br>解度確認の課題を提出する。                 |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                                       |
| 2回 | Unit 1 P.7~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を<br>理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)    |
| 3回 | Unit 1 P.9~P.10 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容<br>を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)   |
| 4回 | Unit 2 P.11~P.12 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調<br>べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 2 P.13~14 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内<br>容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)  |
| 6回 | Unit 3 P.15~16 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて<br>内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Unit 3 P.17~18 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内<br>容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)  |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと<br>。(標準学習時間120分)                    |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ<br>ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが<br>書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー                                     |
| 教科書          | Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki<br>他 / 金星堂 / 9784764740099  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布<br>などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない<br>限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が<br>ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク |

|      |                           |
|------|---------------------------|
|      | あるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する                      |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q120)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 松浦奈美* (まつうらなみ*)          |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明する。  |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Acclulations, Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisio nを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                    |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。   |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。                             |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。            |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)  |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Acclulations, Part1 Addit ion, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divitio nの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                    |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figure sの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)  |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                     |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)  |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C 1号館1階 非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11Q130)        |
| 英文科目名 | Integrated English III A |
| 担当教員名 | 河本誠 (こうもとまこと)            |
| 対象学年  | 2年                       |
| 開講学期  | 春1                       |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限                  |
| 対象クラス | 応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科      |
| 単位数   | 0.5                      |
| 授業形態  | 講義                       |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。 |
| 2回 | 引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 3回 | 引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 4回 | 「Mathematics ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 5回 | 引き続き「Mathematics ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。          |
| 6回 | 「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。     |
| 7回 | 引き続き「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。 |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 2回 | 「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 3回 | 「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 4回 | 「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                               |
| 5回 | 「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                               |
| 6回 | 「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                      |
| 7回 | 「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                      |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)                           |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標          | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード         | Reading, Writing  |
| 成績評価 (合格基準60) | 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目          | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書           | Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9   |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先           | C2号館7階 河本研究室  |
| 注意・備考         | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施          | 実施する  |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | フランス語 A (FB11R010)                           |
| 英文科目名 | French I A                                   |
| 担当教員名 | 西本真理子* (にしもとまりこ*)                            |
| 対象学年  | 1年   |
| 開講学期  | 春1   |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                                      |
| 対象クラス | 理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5  |
| 授業形態  | 講義   |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 0課 教室で使うフランス語表現を学ぶ。 フランス語のアルファベットの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。   |
| 2回 | 1課 主語人称代名詞と動詞être, 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。  |
| 3回 | 2課 職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学び、自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。                                  |
| 4回 | 3課 名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。  |
| 5回 | 4課 定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。   |
| 6回 | Exercices 1 の練習問題を通して1~4課の復習をする。CDを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。 |
| 7回 | 筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。  |
| 8回 | 筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 復習: CDを聞いてアルファベットの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。<br>予習: 1課の新出単語(教科書と練習帳)の意味を調べる。(標準学習時間40分)    |
| 2回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。<br>予習: 2課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)           |
| 3回 | 復習: CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。<br>予習: 3課の新出単語の意味を調べる。(標準学習時間40分)                |
| 4回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。<br>予習: 4課の新出単語の意味を調べる。(標準学習時間40分)              |
| 5回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。<br>予習: Exercices 1の新出単語の意味を調べる。(標準学習時間40分) |
| 6回 | 練習帳とExercices 1の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。  |
| 7回 | 復習: これまでの会話練習プリントを音読すること。<br>予習: 自分と家族について口頭で発表する練習をすること(標準学習時間40分)                          |
| 8回 | 復習: 筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。   |
| キーワード        | 伝える心 男・女・単数・複数  |
| 成績評価(合格基準60) | 筆記小テスト1回(50%) 最終評価試験(口頭発表)(50%)   |
| 関連科目         | フランス語 B   |
| 教科書          | パスカル・オ・ジャポン / 藤田裕二著 / 白水社 / 9784560060834   |
| 参考書          | パスポート仏和・和仏小辞典 白水社   |
| 連絡先          | e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること   |
| 注意・備考        | 辞書を持参すること<br>受講者数の上限を100名とする。   |



試験実施

実施する

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11R020)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 支洪涛* (しこうとう*)                             |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                             |
|----|----------------------------------|
| 1回 | オリエンテーション、中国語について概説する。           |
| 2回 | 単母音、複母音、四声などについて説明する。            |
| 3回 | 子音を中心に説明する。                      |
| 4回 | 鼻音を伴う母音を中心に説明する。                 |
| 5回 | 軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。   |
| 6回 | 「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。     |
| 7回 | 副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。 |
| 8回 | これまでの内容のまとめ。最終評価試験。              |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 特になし。  |
| 2回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 3回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 4回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 5回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 6回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 7回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 8回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。   |
| キーワード        | 母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 関連科目         | 中国語  |
| 教科書          | ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872  |
| 参考書          | 講義の際、適宜紹介する。   |
| 連絡先          |  |
| 注意・備考        | 秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ハングル A (FB11R030)                         |
| 英文科目名 | Hangul I A                                |
| 担当教員名 | 柳枝青* (りゅうじちよん*)                           |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <オリエンテーション> 授業の進め方や準備物についての説明をする。              |
| 2回 | <基本母音> ハングルの10の基本母音を立ちを元に学習する。                 |
| 3回 | <基本子音> ハングルの14の基本子音を成り立ちを踏まえながら学習する。           |
| 4回 | ハングルの書き方の練習を重点的にする。                            |
| 5回 | ハングルの読み方の練習を重点的にする。主に発音の変化に関する主要な規則について説明する。   |
| 6回 | <激音> 激音の発音と書き方について学習する。                        |
| 7回 | <濃音> 濃音の発音と書き方について学習する。                        |
| 8回 | <二重母音> 二重母音の書き方と発音について学習する。45分間の講義の後最終試験を実施する。 |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく確認し学習過程を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 教科書を読んでくること。(準備学習時間120分)                                   |
| 3回 | 母音を覚えておくこと。(準備学習時間120分)                                    |
| 4回 | 子音母音を書けるようにしておくこと。<br>自分の名前をハングルで書けるようにしておくこと。(準備学習時間120分) |
| 5回 | 授業前に読み方を確認してくること。(準備学習時間120分)                              |
| 6回 | 先週の復讐をしておくこと。(準備学習時間120分)                                  |
| 7回 | 激音を覚えてくること。(準備学習時間120分)                                    |
| 8回 | 濃音を覚えてくること。<br>ここまで内容を理解して整理すること(準備学習時間150分)               |

|            |   |
|------------|---|
| 講義目的       | 韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)           |
| 達成目標       | 表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。  |
| キーワード      | ハングル・異文化理解  |
| 成績評価(合格基準) | 最終評価試験100%により成績を評価する。<br>60%以上を合格とする。                                     |
| 関連科目       | ハングル  |
| 教科書        | かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284                             |
| 参考書        |   |
| 連絡先        |   |
| 注意・備考      | 必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。<br>毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。 |
| 試験実施       | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R040)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 今城暁子* (いまじょうあきこ*)          |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 科学英語の取り組み方、講義の進め方, 多読 (extensive reading) について説明する。                    |
| 2回 | 多読をする。Unit 1 Eureka を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                              |
| 3回 | 多読をする。Unit 2 Hot Weather を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                         |
| 4回 | 多読をする。Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。 |
| 5回 | 多読をする。Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。    |
| 6回 | 多読をする。Unit 5 Henry Ford を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。                          |
| 7回 | 多読をする。Unit 6 3-D Map of the Milky Way を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。            |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1の(A)Reading(英文)をよく読み、知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)             |
| 3回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 2の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 4回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 3の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 5回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 4の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 6回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 5の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 7回 | 前回のチェック事項を確認し、Unit 6の(A)Reading(英文)をよく読み知らない語彙、構文を調べること。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと(標準学習時間90分) |
| 8回 | 第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標         | 論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。                                |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。            |

|       |   |
|-------|---|
| 関連科目  | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSSA / 9784269180475  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考 | 毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R050)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 林玉美* (はやしたまみ*)             |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。                       |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・<br>オーバーラッピングをする。                                   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読<br>・オーバーラッピングをする。                                   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピング<br>をする。 |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect 語句・表現・重要構文を学習し、本<br>文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? 語句・表現・重要構文を学習し<br>、本文の精読・オーバーラッピングをする。                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を確認する。  |
| 8回 | 総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | Unit 1 Digital Amnesia の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 3回 | Unit 2 Sleep Paralysis の語句、英文を予習しておくこと。(標準学習<br>時間90分)   |
| 4回 | Unit 3 Why Are Some People Better at Learning Languages? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間9<br>0分) |
| 5回 | Unit 4 The McCollough Effect の語句・表現を調べて、本文を読ん<br>でおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 6回 | Unit 5 The Healthiest Drink? の語句・表現を調べて、本文を<br>読んでおくこと。(標準学習時間90分)                             |
| 7回 | Unit 1 ~ 5 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)   |
| 8回 | Unit 1~5 までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した重要事項を復習し<br>ておくこと。(標準学習時間120分)                             |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。<br>(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標         | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に<br>正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー |
| 教科書          | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 97<br>84791960255  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布   |

|      |   |
|------|---|
|      | などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。 |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R060)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 伊野家伸一* (いのけしんいち*)          |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。<br>導入的演習(プリント等)をする。                         |
| 2回 | Unit1: Eureka パッセージを読み、表現・内容を検討する。  |
| 3回 | Unit2: Eureka パッセージにおける名詞と冠詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                            |
| 4回 | Unit2: Hot Weather パッセージを読み、表現・内容を検討する。                                       |
| 5回 | 確認試験。<br>Unit2: Hot Weather パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。                |
| 6回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life パッセージを読み、表現・内容を検討する。               |
| 7回 | Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life パッセージにおける代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。 |
| 8回 | これまでの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。<br>(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 英文の単語を調べ、文意把握を試みること。<br>(標準学習時間70分)  |
| 3回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 4回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文については、繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)              |
| 5回 | 予習: 確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。授業で予定されるページを読み返し、単語を調べる。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読し、指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分) |
| 6回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 7回 | 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。<br>復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。<br>(標準学習時間90分)                   |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだテキスト、教材を十分に復習しておくこと。<br>(標準学習時間120分)   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標         | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。<br>文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準60) | 学期中半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 A, B, A, B, B, A, B,<br>発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B,<br>専門英語 A, B, A, B, 応用英語 A, B, A, B, 実用英語、TOEICセ<br>ミナー |



|       |  |
|-------|--|
| 教科書   | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5  |
| 参考書   | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R070)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 鳥越秀知* (とりごえひでとも*)          |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | オリエンテーション(授業の目的, 内容, 学習方法, 評価基準等について説明をする) Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。 |
| 2回 | Unit 1 Eureka 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。  |
| 3回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。  |
| 4回 | Unit 2 Hot Weather 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。   |
| 5回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。                    |
| 6回 | Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。                         |
| 7回 | Review Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。   |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでくること。Unit 1の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                   |
| 2回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 3回 | Unit 2の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)                                |
| 4回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 5回 | Unit 3の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)         |
| 6回 | 今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分) |
| 7回 | Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)                              |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義目的  | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する) |
| 達成目標  | 基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単な文法が書けること。       |
| キーワード | Reading, Writing   |

|             |   |
|-------------|---|
| 成績評価（合格基準60 | 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー  |
| 教科書         | Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475  |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階 非常勤講師室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R080)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 浅利明子* (あさりあきこ*)            |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Warm-up Activitiesを実践する。Reading Skillを理解する。   |
| 2回 | Unit1 Digital AmnesiaのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。  |
| 3回 | Unit1 Digital Amnesiaの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。                                   |
| 4回 | Unit2 Sleeping ParalysisのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。                                     |
| 5回 | Unit2 Sleeping Paralysisの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。                                |
| 6回 | Unit3 Why are Some People Better at Learning Languages?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。      |
| 7回 | Unit3 Why are Some People Better at Learning Languages?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。 |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ基本的な英語表現・重要構文を含むセンテンスの読解等、講義内容について振り返り、最終評価試験を実施する。  |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)   |
| 2回 | 自習用音声を利用してUnit1 Digital Amnesiaを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)                                   |
| 3回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 4回 | 自習用音声を利用してUnit2 Sleeping Paralysisを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)                                |
| 5回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 6回 | 自習用音声を利用してUnit3 Why are Some People Better at Learning Languages?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分) |
| 7回 | 授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)  |
| 8回 | Unit1からUnit3までの本文を読み返し、学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標       | 基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード      | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準) | 60 小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目       | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書        | Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5  |
| 参考書        | 講義の中で適宜指示する。   |

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。 |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R090)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 嶋村優枝* (しまむらまさえ*)           |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション(講義の進め方や成績評価などの説明)を実施する。Pre-Unitの問題を<br>実践する。Reading Skillを理解する。      |
| 2回 | Unit 1 Numbers の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。                                     |
| 3回 | 前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 の後半を読み、内容を正<br>確に理解する。理解度確認の課題を提出する。          |
| 4回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 Mathematics の前半を正確<br>に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。          |
| 5回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の後半を読み、内容を正確に理解する。理<br>解度確認の課題を提出する。                  |
| 6回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 Mathematical Symbol<br>s の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。 |
| 7回 | 返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の後半を読み、内容を正確に理解する。理<br>解度確認の課題を提出する。                  |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。(標準学習時間30分)                                       |
| 2回 | Unit 1 P.7~P.8 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を<br>理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)    |
| 3回 | Unit 1 P.9~P.10 を予習をすること。本文を音読し、わからない語を調べて内容<br>を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)   |
| 4回 | Unit 2 P.11~P.12 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調<br>べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 5回 | Unit 2 P.13~14 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内<br>容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)  |
| 6回 | Unit 3 P.15~16 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて<br>内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分) |
| 7回 | Unit 3 P.17~18 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内<br>容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)  |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を読み、発話練習しておくこと<br>。(標準学習時間120分)                    |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ<br>ー単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが<br>書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I<br>A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I<br>A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T<br>OEICセミナー                                     |
| 教科書          | Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki<br>他 / 金星堂 / 9784764740099  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階 非常勤講師室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布<br>などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない<br>限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が<br>ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク |

|      |                           |
|------|---------------------------|
|      | あるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施 | 実施する                      |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R100)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 上仲律子* (うえなかりつこ*)           |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | イントロダクション。授業の進め方、教科書の内容確認及び準備学習への取り組みの仕方を説明する。   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 3 Divisionを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaを精読し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。   |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeを精読し、関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。                            |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesを精読し、前置詞+関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。           |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを参照しながら教科書の内容を確認しておくこと。(標準学習時間 60分)   |
| 2回 | Lesson1 Numbers and Calculations, Part1 Addition, Part 2 Subtractionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分) |
| 3回 | Lesson1 Part3 Multiplication, Part 4 Divisionの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 4回 | Lesson2 Part1 Polygons, Part2 Areaの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                   |
| 5回 | Lesson2 Part3 circle, Part4 Space and Figuresの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                        |
| 6回 | Lesson2 Part5 Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)   |
| 7回 | Lesson3 Part1 Atoms and Moleculesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)                                    |
| 8回 | 第1回から第7回までの単語、文法、表現を見直しておくこと。(標準学習時間120分)   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)   |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。   |
| キーワード        | Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー |
| 教科書          | Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。   |



|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | C 1号館1階 非常勤講師控室   |
| 注意・備考 | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R110)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 杉山正二 (すぎやましょうじ)            |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。小テスト(第1回)を行う。                               |
| 2回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1 Additionの専門用語、数をたずねる疑問文を学習する。小テストの解説を行う。                    |
| 3回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 2 Subtractionの専門用語、頻度や量をたずねる疑問文、to不定詞の名詞用法を学習する。小テスト(第2回)を行う。 |
| 4回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3 Multiplicationの専門用語、to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を学習する。小テストの解説を行う。     |
| 5回 | Lesson 1 Numbers and Calculations Part 4 Divisionの専門用語、分詞の形容詞的用法を学習する。小テスト(第3回)を行う。                  |
| 6回 | Lesson 2 Figures Part 1 Polygonsの専門用語、関係代名詞の制限用法を学習する。小テストの解説を行う。                                    |
| 7回 | Lesson 2 Figures Part 2 Areaの専門用語、so that構文を学習する。  |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 日英語の違いについてまとめておくこと。(標準学習時間60分)  |
| 2回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 3回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 4回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 5回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 6回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 7回 | 本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)                                  |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、専門用語、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分) |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標         | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード        | Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準60) | 小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書          | Fundamental Science in English I/Taichi Kageyama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8  |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | B1号館2階 杉山研究室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FB11R120)          |
| 英文科目名 | Integrated English III A   |
| 担当教員名 | 河本誠 (こうもとまこと)              |
| 対象学年  | 2年                         |
| 開講学期  | 春1                         |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限                    |
| 対象クラス | 応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科 |
| 単位数   | 0.5                        |
| 授業形態  | 講義                         |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。 |
| 2回 | 引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 3回 | 引き続き「Numbers ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 4回 | 「Mathematics ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。              |
| 5回 | 引き続き「Mathematics ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。          |
| 6回 | 「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。     |
| 7回 | 引き続き「Mathematical Symbols ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。 |
| 8回 | 第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。   |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を自分で読んでおくこと。「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分) |
| 2回 | 「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 3回 | 「Numbers ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                                   |
| 4回 | 「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                               |
| 5回 | 「Mathematics ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                               |
| 6回 | 「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                      |
| 7回 | 「Mathematical Symbols ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)                      |
| 8回 | 第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通しておくこと。(標準学習時間120分)                           |

|               |   |
|---------------|---|
| 講義目的          | 基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)  |
| 達成目標          | 平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。  |
| キーワード         | Reading, Writing  |
| 成績評価 (合格基準60) | 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目          | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書           | Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9   |
| 参考書           | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先           | C2号館7階 河本研究室  |
| 注意・備考         | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施          | 実施する  |

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 科目名   | 専門英語 【木3金3】 (FB11R310)          |
| 英文科目名 | English for Specific Purposes I |
| 担当教員名 | 浅野友香* (あさのゆか*)                  |
| 対象学年  | 3年                              |
| 開講学期  | 春1                              |
| 曜日時限  | 木曜日 3時限 / 金曜日 3時限               |
| 対象クラス | 生命医療工学科                         |
| 単位数   | 1.0                             |
| 授業形態  | 講義                              |

| 回数  | 授業内容   |
|-----|--|
| 1回  | オリエンテーションおよび英文法の復習I (品詞・自動詞と他動詞・5文型・受動態)<br>英文法の復習については、別途資料を準備する。 |
| 2回  | 英文法の復習II (動名詞と不定詞・副詞・助動詞)  |
| 3回  | 英文法の復習III (関係代名詞・関係副詞・前置詞)   |
| 4回  | 第4・5回でUnit 1の文章を読み、解説する。   |
| 5回  | 第4・5回でUnit 1の文章を読み、解説する。   |
| 6回  | 第6・7回でUnit 2の文章を読み、解説する。   |
| 7回  | 第6・7回でUnit 2の文章を読み、解説する。   |
| 8回  | 第8・9回でUnit 4の文章を読み、解説する。   |
| 9回  | 第8・9回でUnit 4の文章を読み、解説する。   |
| 10回 | 第10・11回でUnit 10の文章を読み、解説する。  |
| 11回 | 第10・11回でUnit 10の文章を読み、解説する。  |
| 12回 | 第12・13回でUnit 11の文章を読み、解説する。  |
| 13回 | 第12・13回でUnit 11の文章を読み、解説する。  |
| 14回 | 第14・15回でUnit 12の文章を読み、解説する。  |
| 15回 | 第14・15回でUnit 12の文章を読み、解説する。  |
| 16回 | 最終評価試験を実施する。   |

| 回数  | 準備学習   |
|-----|--|
| 1回  | シラバスの内容を読んでおくこと (準備学習標準時間60分)                      |
| 2回  | 第1回目の講義内容を復習しておくこと。(準備学習標準時間60分)                   |
| 3回  | 第1、2回目の講義内容を復習しておくこと (準備学習標準時間60分)                 |
| 4回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分) |
| 5回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 6回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 7回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分) |
| 8回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 9回  | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 10回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 11回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 12回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 13回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分) |
| 14回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 15回 | 教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと (準備学習標準時間60分) |
| 16回 | 講義中に指示される試験内容に基づいた対策を取る。 (準備学習標準時間2時間)             |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 卒業論文や学術論文を作成するには、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要 |
|------|---|

|              |   |
|--------------|---|
|              | な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。(生命医療工<br>学科の学位授与方針項目Aに強く関与する)              |
| 達成目標         | 卒業研究・特別研究に必要な論文読解能力を身につけること。  |
| キーワード        | 科学技術、英文読解練習、英文法   |
| 成績評価(合格基準60) | 各講義中の演習を30%、最終評価試験を70%、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目         | ゼミナール、卒業研究、特別研究   |
| 教科書          | Science fair : 『Science』で読む科学の世界 / 野崎嘉信, 松本和子,<br>クレーター ケビン / 南雲堂 / 9784523176985 |
| 参考書          | 特に指定しない   |
| 連絡先          | 世話人: 松浦宏治 5号館3階松浦准教授室   |
| 注意・備考        | 予習で、読解する教科書の英文を音読することを推奨する。   |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | フランス語 A (FB11S010)                        |
| 英文科目名 | French I A                                |
| 担当教員名 | 西本真理子* (にしもとまりこ*)                         |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | 0課 教室で使うフランス語表現を学ぶ。フランス語のアルファベットの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。  |
| 2回 | 1課 主語人称代名詞と動詞être, 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。  |
| 3回 | 2課 職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学び、自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。                                  |
| 4回 | 3課 名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。  |
| 5回 | 4課 定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。   |
| 6回 | Exercices 1 の練習問題を通して1~4課の復習をする。CDを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。 |
| 7回 | 筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。  |
| 8回 | 筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 復習: CDを聞いてアルファベットの音読をし、自分の名前をアルファベツで言えるようにすること。<br>予習: 1課の新出単語(教科書と練習帳)の意味を調べること。(標準学習時間40分)   |
| 2回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。<br>予習: 2課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)             |
| 3回 | 復習: CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をする。こと。<br>予習: 3課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)               |
| 4回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。<br>予習: 4課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)              |
| 5回 | 復習: CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。<br>予習: Exercices 1の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分) |
| 6回 | 練習帳とExercices 1の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。  |
| 7回 | 復習: これまでの会話練習プリントを音読すること。<br>予習: 自分と家族について口頭で発表する練習をすること(標準学習時間40分)                            |
| 8回 | 復習: 筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | 日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。   |
| キーワード        | 伝える心 男・女・単数・複数  |
| 成績評価(合格基準60) | 筆記小テスト1回(50%) 最終評価試験(口頭発表)(50%)   |
| 関連科目         | フランス語 B   |
| 教科書          | パスカル・オ・ジャポン / 藤田裕二著 / 白水社 / 9784560060834   |
| 参考書          | パスポート仏和・和仏小辞典 白水社   |
| 連絡先          | e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること   |
| 注意・備考        | 辞書を持参すること<br>受講者数の上限を100名とする。   |

試験実施

実施する

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 中国語 A (FB11S020)                          |
| 英文科目名 | Chinese I A                               |
| 担当教員名 | 支洪涛* (しこうとう*)                             |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                             |
|----|----------------------------------|
| 1回 | オリエンテーション、中国語について概説する。           |
| 2回 | 単母音、複母音、四声などについて説明する。            |
| 3回 | 子音を中心に説明する。                      |
| 4回 | 鼻音を伴う母音を中心に説明する。                 |
| 5回 | 軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。   |
| 6回 | 「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。     |
| 7回 | 副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。 |
| 8回 | これまでの内容のまとめ。最終評価試験。              |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | 特になし。  |
| 2回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 3回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 4回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 5回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 6回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 7回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |
| 8回 | 前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分 |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。   |
| キーワード        | 母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照   |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 関連科目         | 中国語  |
| 教科書          | ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872  |
| 参考書          | 講義の際、適宜紹介する。   |
| 連絡先          |  |
| 注意・備考        | 秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。   |
| 試験実施         | 実施する   |



|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11S030)                         |
| 英文科目名 | Communicative English III A               |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)             |
| 対象学年  | 2年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 木曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | Orientation. 20名以内とし、超過した場合、評価がある。  |
| 2回 | Unit 1 Introducing Yourself; Pages 1 - 4  |
| 3回 | Unit 1 Introducing Yourself; Pages 5 - 6  |
| 4回 | Unit 2 The Global Peace Index; Pages 7 - 10                                     |
| 5回 | Unit 2 The Global Peace Index; Pages 11 - 12                                    |
| 6回 | Unit 3 Japan's Global Responsibility; Pages 13 - 16                             |
| 7回 | Unit 3 Japan's Global Responsibility; Pages 17 - 18; Practice your presentation |
| 8回 | Final presentation  |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準時間60分 |
| 2回 | Before class, look at pages 1 - 4 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework as signed. 標準時間120分                   |
| 3回 | Before class, look at pages 5 - 6 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework as signed. 標準時間120分                   |
| 4回 | Before class, look at pages 7 - 10 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分                   |
| 5回 | Before class, look at pages 11 - 12 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分                  |
| 6回 | Before class, look at pages 13 - 16 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分                  |
| 7回 | Before class, look at pages 17 - 18 and look up any words you do not understand. Prepare your presentation. 標準時間120分  |
| 8回 | Before class, revise and finalize your presentation. 標準時間120分   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | The lectures will help students learn how to make science-related presentations and how to discuss various topics in English. The students should actively participate in class and improve their ability to express their opinions and ask questions in English. このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。 |
|------|---|

|              |   |
|--------------|---|
| 達成目標         | The main goal of this course is for students to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. Most presentation topics and discussion topics will be science-related. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。          |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion   |
| 成績評価（合格基準60） | 20% Homework assignments<br>30% Active participation in class activities. This includes asking and answering questions, and participating in group discussions.<br>50% Presentations  |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB 専門英語<br>IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語<br>TOEICセミナー   |
| 教科書          | Presentation Workshop / Craig Smith, Yashushi Tsubota, Yasushige Ishikawa, and Masatake Dantsuji / KINSEIDO Publishing Co., Ltd. / ISBN 978-4-7647-3929-1   |
| 参考書          | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先          | C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）   |
| 注意・備考        | このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。20名以内とし、超過した場合、評価がある。毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U010)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                       |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科             |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講義目的        | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標        | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード       | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60 | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書         | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書         | None needed   |
| 連絡先         | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U020)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)      |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科         |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講義目的        | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標        | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード       | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60 | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書         | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書         | None needed   |
| 連絡先         | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U030)                |
| 英文科目名 | Communicative English I A        |
| 担当教員名 | アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*) |
| 対象学年  | 1年                               |
| 開講学期  | 春1                               |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                          |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科                |
| 単位数   | 0.5                              |
| 授業形態  | 講義                               |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U040)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科         |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U050)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科         |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <p>Introductions:<br/>           Still will practice introducing their partners and themselves to the teacher and to each other.</p> <p>Course Orientation:<br/>           1. What's required in lessons.<br/>           2. Grades</p> |
| 2回 | <p>Family:<br/>           Students will practice asking and answering questions about their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>   |
| 3回 | <p>What time do you get up?<br/>           Students will practice asking and answering questions about what they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>                |
| 4回 | <p>Presentation:<br/>           Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.</p>   |
| 5回 | <p>Vacations:<br/>           Students will practice asking and answering questions about past and dream vacations. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>                            |
| 6回 | <p>Homes:<br/>           Students will practice asking and answering questions about homes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>   |
| 7回 | <p>Presentation:<br/>           Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.</p>   |
| 8回 | <p>Review and Test:<br/>           In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.</p>                 |

| 回数 | 準備学習        |
|----|-------------|
| 1回 | 標準学習時間 60分  |
| 2回 | 標準学習時間 120分 |
| 3回 | 標準学習時間 120分 |
| 4回 | 標準学習時間 120分 |
| 5回 | 標準学習時間 120分 |

|    |             |
|----|-------------|
| 6回 | 標準学習時間 120分 |
| 7回 | 標準学習時間 120分 |
| 8回 | 標準学習時間 120分 |

|             |   |
|-------------|---|
| 講義目的        | To give students the tools and abilities to help them improve their ability to interact effectively in English on common conversational topics.<br><br>(この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標        | By the end of the course, students will have increased their knowledge and ability to use the vocabulary, grammar and common question and answer patterns to be able to deal more confidently with common conversational topics in English  |
| キーワード       | Introductions, family, every day, vacations, homes, presentation.   |
| 成績評価 (合格基準) | 60 Participation 30%. Test 70%.   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、<br>専門英語 IA, IB, IIA, IIB、<br>応用英語 IA, IB, IIA, IIB、<br>実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書         | No textbook needed. Handouts will be given.   |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階非常勤講師控室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。<br><br>Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them. |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11U060)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | グレゴリーチンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)   |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                   |
| 対象クラス | 基礎理学科, 電気電子システム学科         |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11U070)                         |
| 英文科目名 | German I A                                |
| 担当教員名 | 三木恒治 (みきこうじ)                              |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 金曜日 1時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                      |
|----|---------------------------|
| 1回 | ガイダンス。講義の進め方を説明する。        |
| 2回 | アルファベット、つづりと発音について説明する(1) |
| 3回 | つづりと発音について練習する(2)         |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(1)     |
| 5回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(2)     |
| 6回 | 第2章の読解を練習する。              |
| 7回 | 動詞の現在人称変化について説明する(3)      |
| 8回 | 第3章の読解を練習し、最終評価試験を行う。     |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)                          |
| 3回 | アルファベットを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |
| 4回 | 単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。(標準学習時間120分)    |
| 5回 | 第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)                     |
| 6回 | 練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 7回 | 第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間120分)                |
| 8回 | 試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)                                      |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。   |
| キーワード        | 異文化理解、コミュニケーション能力  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | ドイツ語   |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991  |
| 参考書          | 適宜指示する。  |
| 連絡先          | A-2号館8階、オフィスアワー別途参照  |
| 注意・備考        | 授業には独和辞典を持参すること。<br>受講者数の上限を100名とする。<br>毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。  |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V010)             |
| 英文科目名 | Communicative English I A     |
| 担当教員名 | ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ) |
| 対象学年  | 1年                            |
| 開講学期  | 春1                            |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                       |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科          |
| 単位数   | 0.5                           |
| 授業形態  | 講義                            |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |



|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと   |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V020)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)     |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                   |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation  |
| 2回 | Unit 1 People<br>The class will discuss situations where people meet in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.  |
| 3回 | Unit 1 People<br>The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations where people meet and practice in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.  |
| 4回 | Unit 2 Work, Rest and Play<br>The class will discuss a typical day and free time in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.  |
| 5回 | Unit 2 Work, Rest and Play<br>The class will finish the information in the textbook.   |
| 6回 | Unit 3 Going Places<br>The class will discuss personal travel information in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.   |
| 7回 | Unit 3 Going Places<br>The class will finish the information in the textbook. The class will practice describing their personal travels with their partner and practice in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present. Explain about the Test and answer any questions the students have about the information covered. |
| 8回 | Review and Final Test.   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Bring the textbook, notebook and pencil to the class. Review textbook and class syllabus. (準備学習時間60分)  |
| 2回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分) |
| 3回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the   |

|    |  |
|----|--|
|    | next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)  |
| 4回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分) |
| 5回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分) |
| 6回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分) |
| 7回 | After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分) |
| 8回 | Review the information from Units 1, 2 and 3 (準備学習時間180分)  |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | The Aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student.<br><br>(この講義は教養教育センター単位認定の方針Aにもっとも強く関与する)   |
| 達成目標       | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out<br>1. To understand vocabulary and idiomatic expressions.<br>2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication.<br>3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード      | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing  |
| 成績評価(合格基準) | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Final Test - 70%   |
| 関連科目       | 総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 発信英語IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 実用英語, 専門英語IA・IB・IIA・IIB, 応用英語IA・IB・IIA・IIB, TOEICセミナー   |
| 教科書        | World English 1 Second Edition / Kristin L. Johannsen, Martin Milner, Rebecca Tarver Chase / CENGAGE Learning / 978-1-285-84869-3  |
| 参考書        | None needed.<br>講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先        | B1号館2階オハロラン研究室   |

|       |  |
|-------|--|
|       | オフィスアワーについてはmylogを参照のこと  |
| 注意・備考 | <p>Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback.</p> <p>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p> |
| 試験実施  | 実施する   |

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V030)                |
| 英文科目名 | Communicative English I A        |
| 担当教員名 | アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*) |
| 対象学年  | 1年                               |
| 開講学期  | 春1                               |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                          |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科             |
| 単位数   | 0.5                              |
| 授業形態  | 講義                               |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V040)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                   |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V050)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                   |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | <p>Introductions:<br/>           Still will practice introducing their partners and themselves to the teacher and to each other.</p> <p>Course Orientation:<br/>           1. What's required in lessons.<br/>           2. Grades</p> |
| 2回 | <p>Family:<br/>           Students will practice asking and answering questions about their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>   |
| 3回 | <p>What time do you get up?<br/>           Students will practice asking and answering questions about what they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>                |
| 4回 | <p>Presentation:<br/>           Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.</p>   |
| 5回 | <p>Vacations:<br/>           Students will practice asking and answering questions about past and dream vacations. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>                            |
| 6回 | <p>Homes:<br/>           Students will practice asking and answering questions about homes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.</p>   |
| 7回 | <p>Presentation:<br/>           Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.</p>   |
| 8回 | <p>Review and Test:<br/>           In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.</p>                 |

| 回数 | 準備学習        |
|----|-------------|
| 1回 | 標準学習時間 60分  |
| 2回 | 標準学習時間 120分 |
| 3回 | 標準学習時間 120分 |
| 4回 | 標準学習時間 120分 |
| 5回 | 標準学習時間 120分 |

|    |             |
|----|-------------|
| 6回 | 標準学習時間 120分 |
| 7回 | 標準学習時間 120分 |
| 8回 | 標準学習時間 120分 |

|             |   |
|-------------|---|
| 講義目的        | To give students the tools and abilities to help them improve their ability to interact effectively in English on common conversational topics.<br><br>(この講義は教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与する)  |
| 達成目標        | By the end of the course, students will have increased their knowledge and ability to use the vocabulary, grammar and common question and answer patterns to be able to deal more confidently with common conversational topics in English  |
| キーワード       | Introductions, family, every day, vacations, homes, presentation.   |
| 成績評価 (合格基準) | 60 Participation 30%. Test 70%.   |
| 関連科目        | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、<br>応用英語 IA, IB, IIA, IIB、<br>実用英語、TOEICセミナー  |
| 教科書         | No textbook needed. Handouts will be given.   |
| 参考書         | 講義の中で適宜指示する。  |
| 連絡先         | C1号館1階非常勤講師控室   |
| 注意・備考       | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。<br><br>Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them. |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11V060)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)  |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                   |
| 対象クラス | バイオ・応用化学科, 機械システム工学科      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容   |
|----|--|
| 1回 | Orientation<br>During class you will register for online practice.             |
| 2回 | Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4   |
| 3回 | Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7   |
| 4回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10                               |
| 5回 | Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13.                             |
| 6回 | Unit 3 Family Pages 14 to 16   |
| 7回 | Unit 3 Family Pages 17 to 19   |
| 8回 | Go over the Self-Assessment answers. Review for the test. Take the Final Test. |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分                       |
| 2回 | Before class look over pages 2 to 4 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 3回 | Before class look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 4回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 |
| 5回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習       |

|    |   |
|----|---|
|    | 時間 120分   |
| 6回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分  |
| 7回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-Assessment on Pages 20 and 21. 標準学習時間 120分 |
| 8回 | Before class do the Self-assessment on Pages 20 and 21. Study for the final test. 標準学習時間 120分   |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。   |
| 達成目標         | This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them. |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価（合格基準60） | Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%   |
| 関連科目         | 総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB<br>発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9   |
| 参考書          | None needed   |
| 連絡先          | C1 号館 1 階非常勤講師控室  |
| 注意・備考        | 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。  |
| 試験実施         | 実施する  |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | ドイツ語 A (FB11W010)                         |
| 英文科目名 | German I A                                |
| 担当教員名 | 三木恒治 (みきこうじ)                              |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 金曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                      |
|----|---------------------------|
| 1回 | ガイダンス。講義の進め方を説明する。        |
| 2回 | アルファベット、つづりと発音について説明する(1) |
| 3回 | つづりと発音について練習する(2)         |
| 4回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(1)     |
| 5回 | 動詞の現在人称変化について説明する。(2)     |
| 6回 | 第2章の読解を練習する。              |
| 7回 | 動詞の現在人称変化について説明する(3)      |
| 8回 | 第3章の読解を練習し、最終評価試験を行う。     |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。                                   |
| 2回 | 第1章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。(標準学習時間120分)                          |
| 3回 | アルファベットを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。(標準学習時間120分) |
| 4回 | 単語の発音練習を中心に、第1章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。(標準学習時間120分)    |
| 5回 | 第2章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)                     |
| 6回 | 練習問題を通じて第2章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)               |
| 7回 | 第2章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。(標準学習時間120分)                |
| 8回 | 試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)                                      |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する) |
| 達成目標         | 文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。   |
| キーワード        | 異文化理解、コミュニケーション能力  |
| 成績評価(合格基準60) | 最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         | ドイツ語   |
| 教科書          | 絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991  |
| 参考書          | 適宜指示する。  |
| 連絡先          | A-2号館8階、オフィスアワー別途参照  |
| 注意・備考        | 授業には独和辞典を持参すること。<br>受講者数の上限を100名とする。<br>毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。  |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | フランス語 A (FB11W020)                        |
| 英文科目名 | French I A                                |
| 担当教員名 | 石井成人* (いしいなるひと*)                          |
| 対象学年  | 1年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 金曜日 3時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容                      |
|----|---------------------------|
| 1回 | フランス語講義ガイダンスをする。          |
| 2回 | 名詞の性と数の学習 をする。            |
| 3回 | テキスト本文や練習問題を利用したの演習 をする。  |
| 4回 | ER規則動詞の活用と否定形・疑問形の学習 をする。 |
| 5回 | テキスト本文や練習問題を利用したの演習 をする。  |
| 6回 | 形容詞の性・数の一致の学習 をする。        |
| 7回 | テキスト本文や練習問題を利用したの演習 をする。  |
| 8回 | 学習内容の総まとめ、最終評価試験をする。      |

| 回数 | 準備学習                                |
|----|-------------------------------------|
| 1回 | なし                                  |
| 2回 | なし                                  |
| 3回 | フランス語名詞・冠詞、性と数の復習 をすること。(標準学習時間60分) |
| 4回 | 前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)           |
| 5回 | 規則動詞活用の復習 をすること。(標準学習時間60分)         |
| 6回 | 前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)           |
| 7回 | 形容詞性・数一致の復習 をすること。(標準学習時間60分)       |
| 8回 | 前回までの学習項目を再確認すること。(標準学習時間60分)       |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | 既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習していく。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)              |
| 達成目標         | フランス語文法の基礎を知ること、フランス語の発音ができるようになること、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする、またさらにフランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来ることを目指す。 |
| キーワード        | フランス語、外国語  |
| 成績評価(合格基準60) | 課題(30%)、複数回の小試験(40%)、最終評価試験(30%)の総合評価  |
| 関連科目         | フランス語IIを続けて履修することが望ましい。  |
| 教科書          | 教室にてプリント配布予定   |
| 参考書          | 仏和辞書(例 プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど) 仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する   |
| 連絡先          | elmar35@yahoo.co.jp  |
| 注意・備考        | 授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定<br>受講者数の上限を100名とする。   |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |   |
|-------|---|
| 科目名   | 発信英語 A (FB11X020)                         |
| 英文科目名 | Communicative English III A               |
| 担当教員名 | アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)           |
| 対象学年  | 2年  |
| 開講学期  | 春1  |
| 曜日時限  | 金曜日 4時限                                   |
| 対象クラス | 理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~) |
| 単位数   | 0.5                                       |
| 授業形態  | 講義  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | Orientation   |
| 2回 | Unit 1 What's Your Position Pages 8 to 10 and get into pairs to discuss conversation topics |
| 3回 | Unit 1 What's Your Position Pages 11 to 13 and work on 1st conversation                     |
| 4回 | Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 16 and work on 1st conversation.                      |
| 5回 | Unit 2 Precisely Speaking Pages 17 to 19 and present your conversation with your partner.   |
| 6回 | Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 22 and work on your 2nd conversation.                |
| 7回 | Unit 3 Measuring the World Pages 23 to 25 and work on your 2nd conversation                 |
| 8回 | Unit 4 What Makes It Happen Pages 26 to 28 and present your conversation with your partner. |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over pages 2 to 7 in the textbook to understand how it will be used. 標準時間60分   |
| 2回 | Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Think about conversation topics you think are needed when travelling to a foreign country. After class review what was covered and do the homework assigned. 標準時間120分                  |
| 3回 | Before class look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work with your partner on your conversation. 標準時間120分   |
| 4回 | Before class look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation 標準時間120分  |
| 5回 | Before class look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the homework assigned. Discuss your next conversation topic with your partner. Think about y |

|     |  |
|-----|--|
|     | our presentation topic. 標準時間120分   |
| 6回  | Before class look over pages 20 to 22 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Think about your presentation topic. 標準時間120分                      |
| 7回  | Before class look over pages 23 to 25 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your conversation. Start working on your presentation. 標準時間120分                       |
| 8回  | Before class look over pages 26 to 28 and look up any words you do not understand. Practice your conversation with your partner. After class review what was covered and do the homework assigned. Continue working on your presentation. 標準時間120分 |
| 11回 |  |

|              |   |
|--------------|---|
| 講義目的         | One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. The student will select a topic for their presentation and get the teachers approval before starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries<br>教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。 |
| 達成目標         | The aim of this course is to develop critical thinking skills as well as presentation skills.<br>1 The goal of this course is to use English to speak in front of others.<br>2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.   |
| キーワード        | Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing   |
| 成績評価(合格基準60) | Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40%<br>Final Presentation and Conversation 60%   |
| 関連科目         | 総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー   |
| 教科書          | Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2  |
| 参考書          | None needed<br>講義の中で適宜指示する。   |
| 連絡先          | C1号館1階非常勤講師控室   |
| 注意・備考        | During orientation explanation will be given  |



|      |   |
|------|---|
|      | <p>.</p> <p>These courses are for intermediate and advanced students.</p> <p>The students should be able to use Power Point to make their presentations.</p> <p>20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。</p> <p>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p> |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 科目名   | ハングル A (FV11F110)   |
| 英文科目名 | Hangul I A          |
| 担当教員名 | チェチャンオク* (ちえちゃんおく*) |
| 対象学年  | 1年                  |
| 開講学期  | 春1                  |
| 曜日時限  | 火曜日 1時限             |
| 対象クラス | 獣医学部                |
| 単位数   | 0.5                 |
| 授業形態  | 講義                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | ガイダンス、自己紹介など<br>ハングル Aは外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。まずは、学生諸君にハングルの書き方と読み方に慣れてもらい、徐々に韓国語の文法や語彙を習得する授業へと展開する。毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。 |
| 2回 | 第1課 韓国語の基本母音、合成母音(1)について学習する。   |
| 3回 | 第2課 韓国語の基本子音について学習する。   |
| 4回 | 第2課 韓国語の基本子音について学習する。   |
| 5回 | 第2課 韓国語の平音、激音、濃音の違いについて学習する。  |
| 6回 | 第3課 韓国語の合成母音(2)について学習する。  |
| 7回 | 第4課 韓国語のパッチム(終声)について学習する。   |
| 8回 | 第4課 終声(パッチム)(2)とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。                                    |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。<br>ある程度は時間に余裕を持たせて、韓国語の文字と発音をトレーニングしていくが、その日に学習した内容は必ず復習しておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。 |
| 2回 | 教科書の6ページと7ページの単語を音読しておくこと。  |
| 3回 | 前回(基本母音、合成母音(1))の復習をし、教科書12ページと13ページの単語を音読しておくこと。   |
| 4回 | 前回(基本子音(1))の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。  |
| 5回 | 前回(基本子音(2))の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。  |
| 6回 | 平音、激音、濃音の区別をしながら、教科書14ページから17ページまでの単語を音読しておくこと。   |
| 7回 | 前回(合成母音(2))を復習し、教科書19ページの単語を音読しておくこと。   |
| 8回 | 前回(終声(1))を復習し、教科書22ページと23ページの単語を音読しておくこと。   |

|               |  |
|---------------|--|
| 講義目的          | ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話ができるようになることを目標にする。基本母音10文字と基本子音14文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけでなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。<br>(単位認定の方針Aに強く関与する) |
| 達成目標          | ハングル Aの授業を通じて、ハングルを書くことができるようになる。また、簡単な挨拶言葉、自己紹介ができるようになる。   |
| キーワード         | 韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学   |
| 成績評価(合格基準60%) | 応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。   |
| 関連科目          | ハングル B、ハングル A、ハングル B   |
| 教科書           | 最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890  |
| 参考書           | 朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234<br>(これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)  |
| 連絡先           | 授業終了後に教室で質問を受け付ける。   |
| 注意・備考         |  |
| 試験実施          | 実施する   |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G110)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | トビーカーティス(とびーかーていす)        |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 獣医学部                      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |  |
|-------------|--|
| 達成目標        | <p>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</p> <p>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</p> <p>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</p>         |
| キーワード       |  |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25% |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~  |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366                       |
| 参考書         | 適宜紹介する。  |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）   |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。   |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G120)               |
| 英文科目名 | Communicative English I A       |
| 担当教員名 | マイケル ライツ リグ ェラ* (リヴえらまいけるらいあん*) |
| 対象学年  | 1年                              |
| 開講学期  | 春1                              |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                         |
| 対象クラス | 獣医学部                            |
| 単位数   | 0.5                             |
| 授業形態  | 講義                              |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |  |
|-------------|--|
| 達成目標        | <p>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</p> <p>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</p> <p>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</p>         |
| キーワード       |  |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25% |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~  |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366                       |
| 参考書         | 適宜紹介する。  |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）   |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。   |
| 試験実施        | 実施する   |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G130)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | 門田シルバルー* (かどたしるばー*)       |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 獣医学部                      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |   |
|-------------|---|
|             |   |
| 達成目標        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</li> <li>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</li> </ol> |
| キーワード       |   |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25%  |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~   |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259: Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366   |
| 参考書         | 適宜紹介する。   |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）  |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施        | 実施する  |



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G140)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | ガリーバード* (がリーばーど*)         |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 獣医学部                      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |   |
|-------------|---|
|             |   |
| 達成目標        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</li> <li>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</li> </ol> |
| キーワード       |   |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25%  |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~   |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259: Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366   |
| 参考書         | 適宜紹介する。   |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）  |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G150)         |
| 英文科目名 | Communicative English I A |
| 担当教員名 | 鳥生クリスティーン* (とりゅうくりすていーん*) |
| 対象学年  | 1年                        |
| 開講学期  | 春1                        |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                   |
| 対象クラス | 獣医学部                      |
| 単位数   | 0.5                       |
| 授業形態  | 講義                        |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |   |
|-------------|---|
|             |   |
| 達成目標        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</li> <li>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</li> </ol> |
| キーワード       |   |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25%  |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~   |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259: Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366   |
| 参考書         | 適宜紹介する。   |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）  |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G160)                  |
| 英文科目名 | Communicative English I A          |
| 担当教員名 | 渡辺 ミー ジェン ガルシア* (わたなべめりーじゅーんがるしあ*) |
| 対象学年  | 1年                                 |
| 開講学期  | 春1                                 |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                            |
| 対象クラス | 獣医学部                               |
| 単位数   | 0.5                                |
| 授業形態  | 講義                                 |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |   |
|-------------|---|
|             |   |
| 達成目標        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</li> <li>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</li> </ol> |
| キーワード       |   |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25%  |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~   |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000//アルク/ISBN 9784757430259: Grammar in Use Intermediate//Cambridge University Press/ISBN 9780521759366   |
| 参考書         | 適宜紹介する。   |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）  |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施        | 実施する  |

|       |  |
|-------|--|
| 科目名   | 発信英語 A (FV11G170)                      |
| 英文科目名 | Communicative English I A              |
| 担当教員名 | アンドリュー デビッド ストレンジ* (あんどりゅーでいびつとすとれんじ*) |
| 対象学年  | 1年                                     |
| 開講学期  | 春1                                     |
| 曜日時限  | 火曜日 2時限                                |
| 対象クラス | 獣医学部                                   |
| 単位数   | 0.5                                    |
| 授業形態  | 講義                                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。 |
| 2回 | Chapter 1 朝について話す時の語彙を学習し、会話をする。単純現在形と三単現の                          |
| 3回 | Chapter 2 通勤通学について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習する。            |
| 4回 | Chapter 3 家事について話す時の語彙を学習し、会話をする。現在完了形と不規則変化動詞の過去分詞の使い方を復習する。       |
| 5回 | Chapter 4 仕事について話す時の語彙を学習し、会話をする。過去形と現在完了形を比較し、使い方を復習する。            |
| 6回 | Chapter 5 テクノロジーについて話す時の語彙を学習し、会話をする。                               |
| 7回 | 行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。                         |
| 8回 | 今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。                                |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。   |
| 2回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 2) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 3回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 5) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 4回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 7) の解説を読み、練習問題をしておくこと。            |
| 5回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 8-9) の解説を読み、練習問題をしておくこと。         |
| 6回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 12-13) の解説を読み、練習問題をしておくこと。       |
| 7回 | Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 17 & Unit 59) の解説を読み、練習問題をしておくこと。 |
| 8回 | 全ての単語リストと文法項目を復習すること。   |

|      |   |
|------|---|
| 講義目的 | 発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。IA では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にさせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。 |
|------|---|

|             |   |
|-------------|---|
|             |   |
| 達成目標        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活や仕事に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。</li> <li>2. 英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて短い英会話ができる。</li> </ol> |
| キーワード       |   |
| 成績評価（合格基準60 | Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%、Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%、Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%、Final Exam（8回目に実施する最終評価試験）25%  |
| 関連科目        | 発信英語 ~、総合英語 ~   |
| 教科書         | 起きてから寝るまで英語表現1000 / /アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate // Cambridge University Press / ISBN 9780521759366  |
| 参考書         | 適宜紹介する。   |
| 連絡先         | （研究室等確定後に記載）  |
| 注意・備考       | 参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施        | 実施する  |



|       |                  |
|-------|------------------|
| 科目名   | 中国語 A (FV11K110) |
| 英文科目名 | Chinese I A      |
| 担当教員名 | 菅未帆* (すがみほ*)     |
| 対象学年  | 1年               |
| 開講学期  | 春1               |
| 曜日時限  | 水曜日 1時限          |
| 対象クラス | 獣医学部             |
| 単位数   | 0.5              |
| 授業形態  | 講義               |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。 |
| 2回 | 第一課 発音 声調・単母音・複母音を学ぶ。                       |
| 3回 | 第二課 発音 無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。         |
| 4回 | 第三課 発音 鼻音(-n,-ng)・消えるeを学ぶ。                  |
| 5回 | 第四課 発音 第3声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。 |
| 6回 | 第五課 人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。          |
| 7回 | 第六課 助動詞・「想」・「姓/叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。             |
| 8回 | 発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。                   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。  |
| 2回 | 中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。                           |
| 3回 | CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 4回 | CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 5回 | CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 6回 | CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。 |
| 7回 | 第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。               |
| 8回 | 第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。                                |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に付け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。<br>(単位認定の方針Aに強く関与する) |
| 達成目標         | 中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。<br>中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。<br>「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。<br>中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。  |
| キーワード        | 中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)   |
| 成績評価(合格基準60) | 授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         |  |
| 教科書          | ニーハオ!ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9  |
| 参考書          | デイリーコンサイス中日・日中辞典/杉本達矢他/三省堂/4385121680:初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/978-4255001135:クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/4385121753:中国語辞典/伊地智善継/白水社/4560000824:C<br>D2枚付 改訂版 合格奪取!中国語検定 準4級 トレーニングブック/載暁旬/アスク出版/4866390573:その他電子辞書でも可  |
| 連絡先          | 授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。(メールアドレス)   |

|       |   |
|-------|---|
|       | スは講義初回に公開する)  |
| 注意・備考 | 発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。 |
| 試験実施  | 実施する  |

|       |                  |
|-------|------------------|
| 科目名   | 中国語 A (FV11Q110) |
| 英文科目名 | Chinese I A      |
| 担当教員名 | 宮田さつき* (みやたさつき*) |
| 対象学年  | 1年               |
| 開講学期  | 春1               |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限          |
| 対象クラス | 獣医学部             |
| 単位数   | 0.5              |
| 授業形態  | 講義               |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。 |
| 2回 | 第一課 発音 声調・単母音・複母音を学ぶ。                       |
| 3回 | 第二課 発音 無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。         |
| 4回 | 第三課 発音 鼻音(-n, -ng)・消えるeを学ぶ。                 |
| 5回 | 第四課 発音 第3声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。 |
| 6回 | 第五課 人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。          |
| 7回 | 第六課 助動詞・「想」・「姓/叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。             |
| 8回 | 発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。                   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。  |
| 2回 | 中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。                           |
| 3回 | CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 4回 | CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 5回 | CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 6回 | CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。 |
| 7回 | 第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。               |
| 8回 | 第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。                                |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に付け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。<br>(単位認定の方針Aに強く関与する) |
| 達成目標         | 中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。<br>中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。<br>「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。<br>中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。  |
| キーワード        | 中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)   |
| 成績評価(合格基準60) | 授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         |  |
| 教科書          | ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9   |
| 参考書          | 初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113<br>5: クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可  |
| 連絡先          | 授業終了後に教室で質問を受け付ける。   |
| 注意・備考        | 発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験   |

|      |   |
|------|---|
|      | に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 <a href="http://www.chuken.gr.jp/">http://www.chuken.gr.jp/</a> |
| 試験実施 | 実施する  |

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 科目名   | ハングル A (FV11Q120)   |
| 英文科目名 | Hangul I A          |
| 担当教員名 | チェユンジョン* (ちえゆんじょん*) |
| 対象学年  | 1年                  |
| 開講学期  | 春1                  |
| 曜日時限  | 木曜日 2時限             |
| 対象クラス | 獣医学部                |
| 単位数   | 0.5                 |
| 授業形態  | 講義                  |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | ガイダンス、自己紹介など<br>ハングル Aは外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。まずは、学生諸君にハングルの書き方と読み方に慣れてもらい、徐々に韓国語の文法や語彙を習得する授業へと展開する。毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。 |
| 2回 | 第1課 韓国語の基本母音、合成母音(1)について学習する。   |
| 3回 | 第2課 韓国語の基本子音について学習する。   |
| 4回 | 第2課 韓国語の基本子音について学習する。   |
| 5回 | 第2課 韓国語の平音、激音、濃音の違いについて学習する。  |
| 6回 | 第3課 韓国語の合成母音(2)について学習する。  |
| 7回 | 第4課 韓国語のパッチム(終声)について学習する。   |
| 8回 | 第4課 終声(パッチム)(2)とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。                                    |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。<br>ある程度は時間に余裕を持たせて、韓国語の文字と発音をトレーニングしていくが、その日に学習した内容は必ず復習しておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。 |
| 2回 | 教科書の6ページと7ページの単語を音読しておくこと。  |
| 3回 | 前回(基本母音、合成母音(1))の復習をし、教科書12ページと13ページの単語を音読しておくこと。   |
| 4回 | 前回(基本子音(1))の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。  |
| 5回 | 前回(基本子音(2))の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。  |
| 6回 | 平音、激音、濃音の区別をしながら、教科書14ページから17ページまでの単語を音読しておくこと。   |
| 7回 | 前回(合成母音(2))を復習し、教科書19ページの単語を音読しておくこと。   |
| 8回 | 前回(終声(1))を復習し、教科書22ページと23ページの単語を音読しておくこと。   |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話ができるようになることを目標にする。基本母音10文字と基本子音14文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけでなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。<br>(単位認定の方針Aに強く関与する) |
| 達成目標         | ハングル Aの授業を通じて、ハングルを書くことができるようになる。また、簡単な挨拶言葉、自己紹介ができるようになる。   |
| キーワード        | 韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学   |
| 成績評価(合格基準60) | 応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。   |
| 関連科目         | ハングル B、ハングル A、ハングル B   |
| 教科書          | 最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890  |
| 参考書          | 朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234<br>(これらはいくまでも参考書であって、購入する必要はない。)  |
| 連絡先          | 授業終了後に教室で質問を受け付ける。   |
| 注意・備考        |  |
| 試験実施         | 実施する   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V111)      |
| 英文科目名 | Integrated English I B |
| 担当教員名 | 田口純(たぐちあつし)            |
| 対象学年  | 1年                     |
| 開講学期  | 春1                     |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                |
| 対象クラス | 獣医学部                   |
| 単位数   | 0.5                    |
| 授業形態  | 講義                     |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V121)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 神村伸子* (かみむらのぶこ*)        |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |



|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V131)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 高橋伸二* (たかはししんじ*)        |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V141)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 松本喜一郎* (まつもときいちろう*)     |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V151)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | リヴェラ陽子* (リヴェらようこ*)      |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V161)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 藤倉晶子* (とうくらあきこ*)        |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |



|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V171)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 菅開* (かんひらき*)            |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 科目名   | 総合英語 A (FV11V181)       |
| 英文科目名 | Integrated English II A |
| 担当教員名 | 松原加純* (まつばらかずみ*)        |
| 対象学年  | 1年                      |
| 開講学期  | 春1                      |
| 曜日時限  | 金曜日 2時限                 |
| 対象クラス | 獣医学部                    |
| 単位数   | 0.5                     |
| 授業形態  | 講義                      |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 英語習熟度評価を行う。また、オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。  |
| 2回 | Unit 1: Small Talk 文法項目の定着、英文の構造理解を行い、reading passage の内容理解を経て、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 3回 | Unit 2: Human Relations 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。         |
| 4回 | Unit 3: Culture and Globalization 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。 |
| 5回 | Unit 4: Healty Life 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。             |
| 6回 | Unit 5: Future Careers 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解から、文法を意識した文を作り出す活動を行う。          |
| 7回 | Unit 6: That Shirt Suits You! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。     |
| 8回 | Unit 1 から Unit 6 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。                        |

| 回数 | 準備学習  |
|----|---|
| 1回 | 履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。                               |
| 2回 | 数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 1-5 の課題を行っておくこと。 |
| 3回 | Unit 1 の pp. 1-5 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 6-10 の課題を行っておくこと。  |

|    |   |
|----|---|
| 4回 | Unit 2 の pp. 6-10 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 11-15 の課題を行っておくこと。              |
| 5回 | Unit 3 の pp. 11-15 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 16-20 の課題を行っておくこと。             |
| 6回 | Unit 4 の pp. 16-20 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 21-25 の課題を行っておくこと。             |
| 7回 | Unit 5 の pp. 21-25 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。             |
| 8回 | Unit 6 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。 |

|            |  |
|------------|--|
| 講義目的       | 総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む(音読も含めて)ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。 |
| 達成目標       | 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できること。<br>基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けること。<br>英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できること。<br>situation のある会話を聴き取り、応用会話を行えること。<br>reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できること。  |
| キーワード      | reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure  |
| 成績評価(合格基準) | 60 応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。  |
| 関連科目       | 総合英語 B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語(アカデミックライティング)・(プレゼンテーション)  |
| 教科書        | TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4   |
| 参考書        | 英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。  |
| 連絡先        | (研究室等確定後に記載)   |
| 注意・備考      | 毎回、必ず辞書(電子辞書またはペーパーの辞書)を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。  |
| 試験実施       | 実施する   |

|       |                  |
|-------|------------------|
| 科目名   | 中国語 A (FV11W111) |
| 英文科目名 | Chinese I B      |
| 担当教員名 | 張永慶* (ちょうえいけい*)  |
| 対象学年  | 1年               |
| 開講学期  | 春1               |
| 曜日時限  | 金曜日 3時限          |
| 対象クラス | 獣医学部             |
| 単位数   | 0.5              |
| 授業形態  | 講義               |

| 回数 | 授業内容  |
|----|---|
| 1回 | 授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。 |
| 2回 | 第一課 発音 声調・単母音・複母音を学ぶ。                       |
| 3回 | 第二課 発音 無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。         |
| 4回 | 第三課 発音 鼻音(-n,-ng)・消えるeを学ぶ。                  |
| 5回 | 第四課 発音 第3声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。 |
| 6回 | 第五課 人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。          |
| 7回 | 第六課 助動詞・「想」・「姓/叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。             |
| 8回 | 発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。                   |

| 回数 | 準備学習   |
|----|--|
| 1回 | シラバスを読んでおくこと。  |
| 2回 | 中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。                           |
| 3回 | CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 4回 | CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 5回 | CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。                    |
| 6回 | CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。 |
| 7回 | 第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。               |
| 8回 | 第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。                                |

|              |  |
|--------------|--|
| 講義目的         | テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に付け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。<br>(単位認定の方針Aに強く関与する) |
| 達成目標         | 中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。<br>中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。<br>「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。<br>中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。  |
| キーワード        | 中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)   |
| 成績評価(合格基準60) | 授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。   |
| 関連科目         |  |
| 教科書          | ニーハオ!ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9  |
| 参考書          | 初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113<br>5:クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753:中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824:その他電子辞書でも可   |
| 連絡先          | 授業終了後に教室で質問を受け付ける。   |
| 注意・備考        | 発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験   |

|      |   |
|------|---|
|      | に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 <a href="http://www.chuken.gr.jp/">http://www.chuken.gr.jp/</a> |
| 試験実施 | 実施する  |